

## 「後発医薬品の使用状況調査」調査の概要（案）

### ■ 調査目的

- ・ 保険薬局における後発医薬品の調剤状況の変化等の把握
- ・ 医療機関における後発医薬品の使用状況や医師の処方に関する意識等の把握
- ・ 患者における後発医薬品に関する意識等の把握
- ・ 一般名処方に関する医師・薬剤師及び患者の意識等の把握

### <調査のねらい>

- 保険薬局で受け付けた処方せんについて、「一般名処方」の状況、「後発医薬品への変更不可」欄のチェックの状況等の把握
- 保険薬局における後発医薬品の調剤（含量違い又は類似する別剤形の後発医薬品への変更調剤、医師への情報提供を含む。また、一般名処方に対する後発医薬品の調剤状況も含む。）の状況等の把握
- 保険薬局における医薬品の備蓄及び廃棄の状況等の把握
- 保険薬局における後発医薬品についての患者への説明状況等の把握
- 後発医薬品を調剤することによる薬剤料の変化（一般名処方について後発医薬品を調剤した場合を含む）の把握
- 保険医療機関（入院・外来）における後発医薬品の使用状況（後発医薬品使用体制加算の算定状況を含む）等の把握
- 後発医薬品の使用に関する医師、薬剤師及び患者の意識等の把握
- 一般名処方に関する医師、薬剤師及び患者の意識等の把握
- 薬剤情報提供文書による情報提供に関する患者の意識等の把握 / 等

### ■ 調査対象及び調査方法

#### <保険薬局調査>

- ・ 全国の保険薬局の中から無作為抽出した保険薬局を調査対象とする。
- ・ 本調査では、保険薬局の回答負担軽減を図るため、調査対象期間中に受け取った処方せんの状況等を把握する質問項目について、従来と同様に処方せん枚数ベースで把握する形式と、医薬品品目ベースで把握する形式の2通りの調査票とする予定である。このため、調査客体数は、それぞれの調査票ごとに1,250施設ずつ、計2,500施設とする予定である。

（参考）これまでの調査客体数

H18	H19	H20	H21	H22	H23
1,000	1,000	2,000	1,000	1,500	1,500

<病院調査>

- ・ 保険医療機関の中から無作為抽出した病院を調査対象とする。調査客体数は、1,500 施設とする。

<医師調査>

- ・ 上記「病院調査」の対象施設で外来診療を担当する医師を本調査の対象とする。1 施設につき診療科の異なる医師 2 名を調査対象とする。
- ・ 最大客体数は 3,000 人 ( $2 \times 1,500 = 3,000$  人) となる。

<診療所調査>

- ・ 保険医療機関の中から無作為抽出した一般診療所を調査対象とする。調査客体数は、2,000 施設とする。

<患者調査>

- ・ 上記保険薬局調査の対象施設に調査日に来局した患者を調査対象とする。
- ・ 1 施設につき 2 名を本調査の対象とする。2 名の内訳は、時間帯別（午前、午後）各 1 名とする。最大客体数は 5,000 人 ( $2 \times 2,500 = 5,000$  人) となる。

<調査方法>

- ・ 施設調査は、自記式調査票の郵送配布・回収とする。
- ・ 患者調査は、自記式調査票の配布は施設調査対象施設（保険薬局）を通じて行い、回収は事務局宛の専用返信封筒により患者から直接郵送で行う。

■ 調査項目（調査票案 参照）

## ■ 調査スケジュール

	平成24年							平成25年		
	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
調査設計・調査票の作成	→									
調査客体の選定		→								
調査票等の印刷・封入			→							
調査実施				→						
督促				→						
調査票回収・検票				→						
データ入力 データクリーニング				→						
集計・分析					→					
調査結果作成（速報）				→		→				
追加分析・調査結果作成							→			
調査検討委員会開催			★				★			



⑧貴薬局の処方せんの応需状況として最も近いものは、次のうちどれですか。 ※〇は1つだけ	1. 主に近隣にある特定の病院の処方せんに応需している薬局 2. 主に近隣にある特定の診療所の処方せんに応需している薬局 3. 主に同じ医療モール内の保険医療機関の処方せんに応需している薬局 4. 様々な保険医療機関からの処方せんに応需している薬局 5. その他（具体的に ）
---	--

⑨後発医薬品調剤率 <数量ベース>（平成23年及び平成24年の各1月～8月） ※小数点以下第1位まで  
 ※1か月に調剤した後発医薬品について薬価基準上の規格単位ごとに数えた数量÷1か月に調剤した全調剤について薬価基準上の規格単位ごとに数えた数量×100。

1)平成23年							
1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
( . )%	( . )%	( . )%	( . )%	( . )%	( . )%	( . )%	( . )%
2)平成24年							
1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
( . )%	( . )%	( . )%	( . )%	( . )%	( . )%	( . )%	( . )%

2. 貴薬局で調査対象期間(平成24年9月9日(日)～9月15日(土))に受け付けた処方せんについて、  
 処方せん枚数ベースで、以下の内容についてご記入ください。

① 上記期間中のすべての取り扱い処方せん ※②と⑩の合計数になります。ご確認ください。	( ) 枚 ←
② ①のうち、1品目でも「変更不可」となっていない処方せん (変更不可欄に、「レ」又は「×」が記載されていない医薬品がある処方せん。一般名処方を含む)	( ) 枚 ←
③ ②のうち、すべての品目が「変更不可」となっていない処方せん (変更不可欄に、「レ」又は「×」の記載が1つもない処方せん。一般名処方を含む)	( ) 枚
④ ②のうち、1品目でも後発医薬品を調剤した処方せん	( ) 枚
⑤ ④のうち、1品目でも先発医薬品を後発医薬品に変更した処方せん(一般名処方によるものを後発医薬品で調剤した場合を含む)	( ) 枚
⑥ ②のうち、1品目でも一般名処方となっている処方せん	( ) 枚
⑦ ②のうち、いずれの先発医薬品にも後発医薬品が薬価収載されておらず、後発医薬品に変更できなかった処方せん	( ) 枚
⑧ ②のうち、患者が希望しなかったため、1品目も後発医薬品に変更できなかった処方せん(過去に確認済みの場合を含む)	( ) 枚
⑨ ②のうち、外用剤が処方され、同一剤形の後発医薬品がなかったため変更できなかった処方せん(クリーム、ローション、軟膏はそれぞれ別剤形となります)	( ) 枚
⑩ ①のうち、すべてが変更不可となっている処方せん	( ) 枚 ←
⑪ ⑩のうち、後発医薬品を銘柄指定している処方せん	( ) 枚

※②+⑩=①となりますのでご確認ください

3. 後発医薬品への対応状況についてお伺いします。

(1) 医薬品の備蓄 状況・廃棄額等				平成 23 年 8 月 または把握可能な 23 年度の 1 か月分	平成 24 年 8 月 または把握可能な直近 1 か月分									
		① 備蓄 品目	1) 全品目	約 ( ) 品目	約 ( ) 品目	約 ( ) 品目	約 ( ) 品目							
2) うち後発医薬品	約 ( ) 品目		約 ( ) 品目	約 ( ) 品目	約 ( ) 品目									
② 在庫 金額	1) 全品目	約 ( ) 円	約 ( ) 円	約 ( ) 円	約 ( ) 円									
	2) うち後発医薬品	約 ( ) 円	約 ( ) 円	約 ( ) 円	約 ( ) 円									
③ 医薬品 廃棄額	1) 全品目	約 ( ) 円	約 ( ) 円	約 ( ) 円	約 ( ) 円									
	2) うち後発医薬品	約 ( ) 円	約 ( ) 円	約 ( ) 円	約 ( ) 円									
④ 上記①-1)のうち、現在、1 つの先 発医薬品(同一規格)に対して平 均何品目の後発医薬品を備蓄し ていますか。 ※小数点以下第 1 位まで		平均 約 ( . ) 品目 例) <table style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <tr> <td style="padding-right: 5px;">先発医薬品 α 10mg</td> <td style="font-size: 2em; padding: 0 5px;">┌</td> <td style="padding-left: 5px;">後発医薬品 A 10mg</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="font-size: 2em; padding: 0 5px;">└</td> <td style="padding-left: 5px;">後発医薬品 B 10mg</td> </tr> <tr> <td style="padding-right: 5px;">先発医薬品 α 20mg</td> <td style="font-size: 2em; padding: 0 5px;">—</td> <td style="padding-left: 5px;">後発医薬品 A 20mg</td> </tr> </table> この場合、平均「1.5」品目となります。				先発医薬品 α 10mg	┌	後発医薬品 A 10mg		└	後発医薬品 B 10mg	先発医薬品 α 20mg	—	後発医薬品 A 20mg
先発医薬品 α 10mg	┌	後発医薬品 A 10mg												
	└	後発医薬品 B 10mg												
先発医薬品 α 20mg	—	後発医薬品 A 20mg												
(2) 貴薬局における後発医薬品の採用基準は何ですか。 ※あてはまる番号すべてに○														
<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 後発医薬品メーカーが品質について情報開示をしていること</li> <li>2. MR からの情報提供が頻繁にあること</li> <li>3. 他の後発医薬品よりも薬価が安価であること</li> <li>4. 大病院で採用されていること</li> <li>5. 近隣の保険医療機関(病院・診療所)で採用されている処方銘柄であること</li> <li>6. 後発医薬品の適応症が先発医薬品と同一であること</li> <li>7. 納品までの時間が短いこと</li> <li>8. 後発医薬品メーカー・卸が十分な在庫を確保していること</li> <li>9. 患者からの評価がよいこと</li> <li>10. 調剤がしやすい(例;容易に半割ができる、一包化調剤がしやすい) こと</li> <li>11. 本社の問い合わせ窓口における対応が充実していること</li> <li>12. 先発医薬品メーカーが扱う後発医薬品であること</li> <li>13. 信頼における後発医薬品メーカーが扱う後発医薬品であること</li> <li>14. 古くから販売されている後発医薬品であること</li> <li>15. その他(具体的に )</li> </ol>														
(3) 上記(2)の選択肢 1~15のうち、最もあてはまる番号を <u>1つだけ</u> お書きください。														
(4) 後発医薬品の調剤に関するお考えとして、最も近いものはどれですか。 ※○は1つだけ														
<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 後発医薬品を積極的に患者に説明して、調剤するように取り組んでいる→質問(6)へ</li> <li>2. 薬の種類によって、後発医薬品を患者に説明して、調剤するように取り組んでいる→質問(6)へ</li> <li>3. 後発医薬品の説明・調剤にあまり積極的には取り組んでいない</li> <li>4. その他(具体的に )→質問(6)へ</li> </ol>														

→ (5) (上記(4)で3を回答した方)後発医薬品を積極的には調剤していない理由は何ですか。 ※あてはまる番号すべてに○

<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 後発医薬品の品質に疑問がある</li> <li>2. 後発医薬品の効果に疑問がある</li> <li>3. 後発医薬品の副作用に不安がある</li> <li>4. 納品までの時間がかかる</li> <li>5. 後発医薬品メーカー・卸が在庫を確保していない</li> <li>6. 後発医薬品の情報提供体制に不備がある</li> <li>7. 後発医薬品に関する患者への普及啓発が不足している</li> <li>8. 近隣の医療機関が後発医薬品の使用に消極的である</li> <li>9. 後発医薬品の説明に時間がかかる</li> <li>10. 後発医薬品の使用増に伴う薬剤料の減少に不安がある</li> <li>11. 在庫管理の負担が大きい</li> <li>12. 後発医薬品への変更希望を確認する前に、薬を取り揃えてしまっている</li> <li>13. その他(具体的に )</li> </ol>	<p><b>【選択肢 1～6 を選ばれた方】</b>          → (5)-2 根拠となった経験の内容や時期、問題点を具体的にお書きください。</p> <div style="border: 1px solid black; height: 60px; width: 100%;"></div> <p><b>【選択肢 11 を選ばれた方】</b>          → (5)-3 解決するために必要と考えることがございましたら、具体的にお書きください。</p> <div style="border: 1px solid black; height: 60px; width: 100%;"></div>
<p><b>【選択肢 1～13 を選ばれたすべての方】</b>          (5)-1 上記の選択肢 1～13 のうち、最もあてはまる番号を1つだけお書きください。</p> <div style="border: 1px solid black; width: 150px; height: 20px; margin-left: auto;"></div>	
<p>(6) 一般名処方処方せんについて、後発医薬品使用に関する患者の意向をどの程度確認していますか。          ※最も多いものに○は1つだけ</p>	
<ol style="list-style-type: none"> <li>0. 一般名処方の処方せんを受け付けたことがない</li> <li>1. 処方せん受付時に、毎回、患者に確認している</li> <li>2. 初回に確認し、2回目以降は時々確認している</li> <li>3. 初回のみ確認し、2回目以降は確認していない</li> <li>4. その他 (具体的に )</li> </ol>	
<p>(7) 後発医薬品使用に関する患者の意向を把握する手段として最も多く利用しているものは何ですか。 ※○は1つだけ</p>	
<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 初めて来局した時に記入してもらう患者アンケート</li> <li>2. 「お薬手帳」への記載</li> <li>3. 前回の薬剤服用歴</li> <li>4. 処方せん受付時の患者への意向確認</li> <li>5. その他 (具体的に )</li> </ol>	
<p>(8) 一般名処方の処方せんを持参した患者のうち、後発医薬品についての十分な説明※1を行った患者は、平成24年4月以降、どの程度いましたか。</p> <p>※1 「後発医薬品についての十分な説明」とは、後発医薬品と先発医薬品とが同等であること(例えば、品質、安定性、生物学的同等性試験結果など)の説明に加え、患者の処方せんにおける変更前の薬剤料と変更後の薬剤料の差額等についての説明などを指します。</p>	<p>約 ( ) %</p>
<p>(9) 一般名処方の処方せんを持参した患者のうち、後発医薬品を調剤しなかったケースについて、最も多い理由は何ですか。 ※○は1つだけ</p>	
<ol style="list-style-type: none"> <li>0. そのようなケースはなかった</li> <li>1. 患者が後発医薬品を希望しなかったから</li> <li>2. 後発医薬品が薬価収載されていない医薬品だったから</li> <li>3. 後発医薬品の在庫がなかったから</li> <li>4. 先発医薬品と後発医薬品で適応が違う薬であったから</li> <li>5. その他 (具体的に )</li> </ol>	



<p>(17) 後発医薬品への変更調剤について医療機関(医師)にどのタイミングで情報提供をすることが多いですか。 ※○は1つだけ</p>	
<p>1. 変更調剤をした都度 2. 原則、変更調剤をした都度行うが、前回と同じ内容の変更調剤であった場合には連絡しない 3. 一定期間に行った変更調剤をまとめて 4. お薬手帳等により患者経由で次の診療日に 5. その他 (具体的に )</p>	
<p>(18) 一般名処方 of 医薬品の調剤について医療機関(医師)にどのタイミングで情報提供をすることが多いですか。 ※○は1つだけ</p>	
<p>1. 調剤をした都度 2. 原則、調剤をした都度行うが、前回と同じ内容の調剤であった場合には連絡しない 3. 一定期間に行った調剤をまとめて 4. お薬手帳等により患者経由で次の診療日に 5. その他 (具体的に )</p>	
<p>(19) 変更調剤の際、先発医薬品と後発医薬品の効能の違いがある場合はどのような対応をしていますか。 ※○は1つだけ</p>	
<p>1. すべて疑義照会している 2. 必要に応じて疑義照会している 3. 後発医薬品へ変更しない 4. 処方せんに変更不可の指示がない限り、変更可として取り扱っている 5. その他 (具体的に )</p>	
<p>(20) 一般名処方 で、先発医薬品と後発医薬品の効能の違いがある場合はどのような対応をしていますか。 ※○は1つだけ</p>	
<p>1. すべて疑義照会している</p>	<p>2. 必要に応じて疑義照会している</p>
<p>3. その他 (具体的に )</p>	
<p>(21) 後発医薬品情報を付記した薬剤情報提供文書を交付する際に、患者に記載内容を口頭でも説明していますか。 ※○は1つだけ</p>	
<p>1. 基本的にすべての患者に説明している</p>	<p>2. 多くの患者に説明している</p>
<p>3. 一部の患者にのみ説明している</p>	<p>4. ほとんどの患者に説明していない</p>
<p>5. その他 (具体的に )</p>	
<p>(22) 後発医薬品への変更が可能処方せん(一般名処方を含む)を受け付けたが、変更しなかった場合について、今後、どのような対応が進めば、薬局の立場として後発医薬品への変更を進めますか。※あてはまる番号すべてに○</p>	
<p>1. 厚生労働省による、医師や薬剤師に対する後発医薬品の品質保証が十分であることの周知徹底 2. 後発医薬品メーカー・卸による情報提供体制の確保 3. 後発医薬品の納品までの時間の短縮 4. 後発医薬品メーカー・卸における在庫の確保 5. 地域の医療機関や保険薬局でよく使われている後発医薬品リストの作成・公開 6. 後発医薬品の価格のバラツキや品目数の整理統合 7. 一般名処方が普及すること 8. 後発医薬品に対する患者の理解 9. 後発医薬品に関する説明の手間や後発医薬品の調剤による薬剤料の減などを考慮した調剤報酬上の一層の評価 10. 調剤室での薬の取り揃えの前に患者に後発医薬品について説明する等、薬局における調剤手順の見直し (-----▶次ページに続きます)</p>	

11. 医学教育、薬学教育の中での取り上げ 12. 特に対応は必要ない 13. その他（具体的に	)
(23) 上記(22)の選択肢 1～13のうち、最もあてはまる番号を <u>1つだけ</u> お書きください。	

4. 患者からの意思表示の状況等についてお伺いします。

(1) 保険者(健康保険組合、市町村国民健康保険など)が被保険者に送付した「ジェネリック医薬品軽減額通知」などを患者から提示されたことがありますか。 ※○は1つだけ	
1. ある	2. ない
(2) 保険者が被保険者に送付した「ジェネリック医薬品希望カード」を患者から提示されたことがありますか。 ※○は1つだけ	
1. ある	2. ない
(3) 平成 24 年 4 月以降、貴局・他局が発行した後発医薬品に関する情報を含む「薬剤情報提供文書」を患者から提示され、後発医薬品について説明を行ったことがありますか。 ※○は1つだけ	
1. ある	2. ない
(4) 貴薬局では、患者が後発医薬品を頼みやすくなるような工夫をされていますか。 ※あてはまる番号すべてに○	
1. 薬局内に後発医薬品に関するポスターや案内板等を掲示している 2. 受付窓口に「ジェネリック医薬品希望カード」を用意している 3. 薬局内に後発医薬品の普及啓発に関するリーフレット等を用意し、患者が入手できるようにしている 4. 後発医薬品に関心がある患者のために、専用の相談窓口を設けたり、説明担当の薬剤師を配置している 5. 薬局内で後発医薬品に関するビデオを流している 6. 処方せん受付時に、患者の意向を容易に確認できるような資材を配布している 7. その他（具体的に	
)	
8. 特に工夫していない	

5. 後発医薬品の使用にあたっての問題点・課題、要望等についてお伺いします。

(1) 貴薬局で、後発医薬品の使用を進める上で医師に望むことはありますか。 ※あてはまる番号すべてに○	
1. 患者への積極的な働きかけ 2. 後発医薬品への変更調剤に関する薬剤師への信頼感 3. 患者が後発医薬品の使用を希望している場合、処方せんに変更不可の署名を行わないこと 4. 後発医薬品の銘柄指定をしないこと 5. 一般名処方とすること 6. お薬手帳への記載以外の医療機関（医師）への情報提供を不要とすること 7. 疑義照会への誠実な対応 8. 後発医薬品に対する理解 9. その他（具体的に	
)	
10. 医師に望むことは特にない→8ページの質問(3)へ	
(2) 上記(1)の選択肢 1～9のうち、最もあてはまる番号を <u>1つだけ</u> お書きください。	

<p>(3) 貴薬局で、後発医薬品の使用を進める上でメーカーや卸業者に望むことはありますか。※あてはまる番号すべてに○</p>	
<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 患者1人分での量など、分割や少量での販売をすること</li> <li>2. 後発医薬品の品目数の多さを是正すること</li> <li>3. MRや卸の営業担当者を増やすこと</li> <li>4. 後発医薬品の販売名に一般的名称を使うなど、わかりやすいものにすること</li> <li>5. D I 業務（副作用や調剤時に必要な品質に関する個別の照会等）に、迅速かつ適切な対応をすること</li> <li>6. 納品までの時間を短縮すること</li> <li>7. 品切れ品目がないよう、在庫を常に確保すること</li> <li>8. その他（具体的に _____ )</li> <li>9. メーカーや卸業者に望むことは特にない→質問(5)へ</li> </ol>	
<p>(4) 上記(3)の選択肢1～8のうち、最もあてはまる番号を <u>1つだけ</u> お書きください。</p>	
<p>(5) 上記(1)(3)以外に、後発医薬品の使用にあたっての問題点・課題、また、後発医薬品の使用・普及を進めていくために、具体的にどのような取組を行えば効果があるか、ご意見を自由にお書きください。</p>	

質問は以上です。ご協力いただきまして、ありがとうございました。

※引き続き、様式2のご記入もよろしくお願ひいたします。



⑧貴薬局の処方せんの応需状況として最も近いものは、次のうちどれですか。 ※〇は1つだけ	1. 主に近隣にある特定の病院の処方せんに応需している薬局 2. 主に近隣にある特定の診療所の処方せんに応需している薬局 3. 主に同じ医療モール内の保険医療機関の処方せんに応需している薬局 4. 様々な保険医療機関からの処方せんに応需している薬局 5. その他（具体的に ）
---	--

⑨後発医薬品調剤率 <数量ベース>（平成23年及び平成24年の各1月～8月） ※小数点以下第1位まで  
 ※1か月に調剤した後発医薬品について薬価基準上の規格単位ごとに数えた数量÷1か月に調剤した全調剤について薬価基準上の規格単位ごとに数えた数量×100。

1)平成23年

1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
( . )%	( . )%	( . )%	( . )%	( . )%	( . )%	( . )%	( . )%

2)平成24年

1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
( . )%	( . )%	( . )%	( . )%	( . )%	( . )%	( . )%	( . )%

2. 貴薬局で調査対象期間(平成24年9月9日(日)～9月15日(土))に受け付けた処方せんについて、

品目ベースで、以下の内容についてご記入ください。

① 平成24年9月9日(日)～9月15日(土)に受け付けた処方せん枚数は何枚ですか。	( ) 枚
--	-------

以下は①の処方せんに記載された医薬品について品目ベース（銘柄・剤形・規格単位別）の数でご記入ください。

② 一般名で処方された医薬品目数	( ) 品目	→
③ ②のうち、後発医薬品を選択した医薬品の品目数	( ) 品目	
④ ②のうち、先発医薬品(準先発品*1を含む)を選択した医薬品の品目数	( ) 品目	
⑤ 先発医薬品(準先発品)名で処方された医薬品目数	( ) 品目	→
⑥ ⑤のうち、「変更不可」となっていない*2 医薬品目数	( ) 品目	
⑦ ⑥のうち、先発医薬品を後発医薬品に変更した医薬品目数	( ) 品目	
⑧ ⑥のうち、後発医薬品が薬価収載されていないため、後発医薬品に変更できなかった医薬品目数	( ) 品目	
⑨ ⑥のうち、患者が希望しなかったため、後発医薬品に変更できなかった医薬品目数(過去に確認済みの場合を含む)	( ) 品目	
⑩ ⑥のうち、外用剤が処方され、同一剤形の後発医薬品がなかったため変更できなかった医薬品目数(クリーム、ローション、軟膏はそれぞれ別剤形)	( ) 品目	
⑪ 後発医薬品名で処方された医薬品目数	( ) 品目	→
⑫ ⑪のうち、「変更不可」となっている医薬品目数	( ) 品目	
⑬ その他(漢方製剤など、先発医薬品・準先発品・後発医薬品のいずれにも該当しない医薬品)の品目名で処方された医薬品目数	( ) 品目	→
⑭ ①の処方せんに記載された医薬品目数の合計(②+⑤+⑪+⑬=⑭)	( ) 品目	←

※②+⑤+⑪+⑬=⑭となりますので「ご確認ください」

\*1 昭和42年以前に承認・薬価収載された医薬品のうち、価格差のある後発医薬品があるもの。

\*2 後発医薬品(ジェネリック医薬品)への変更が不可の場合の署名欄に処方医の署名又は記名・押印がない、又は署名欄に処方医の署名または記名・押印があるものの「変更不可」欄に「レ」又は「×」が記載されていないもの。

3. 後発医薬品への対応状況についてお伺いします。

(1) 医薬品の備蓄 状況・廃棄額等				平成 23 年 8 月 または把握可能な 23 年度の 1 か月分	平成 24 年 8 月 または把握可能な直近 1 か月分
		① 備蓄 品目	1) 全品目	約 ( ) 品目	約 ( ) 品目
2) うち後発医薬品	約 ( ) 品目		約 ( ) 品目	約 ( ) 品目	約 ( ) 品目
② 在庫 金額	1) 全品目	約 ( ) 円	約 ( ) 円	約 ( ) 円	約 ( ) 円
	2) うち後発医薬品	約 ( ) 円	約 ( ) 円	約 ( ) 円	約 ( ) 円
③ 医薬品 廃棄額	1) 全品目	約 ( ) 円	約 ( ) 円	約 ( ) 円	約 ( ) 円
	2) うち後発医薬品	約 ( ) 円	約 ( ) 円	約 ( ) 円	約 ( ) 円
④ 上記①-1)のうち、現在、1 つの先 発医薬品(同一規格)に対して平 均何品目の後発医薬品を備蓄し ていますか。 ※小数点以下第 1 位まで		平均 約 ( . ) 品目 例) ( 先発医薬品 α 10mg — 後発医薬品 A 10mg 後発医薬品 B 10mg 先発医薬品 α 20mg — 後発医薬品 A 20mg この場合、平均「1.5」品目となります。 )			

(2) 貴薬局における後発医薬品の採用基準は何ですか。 ※あてはまる番号すべてに○

1. 後発医薬品メーカーが品質について情報開示をしていること
2. MR からの情報提供が頻繁にあること
3. 他の後発医薬品よりも薬価が安価であること
4. 大病院で採用されていること
5. 近隣の保険医療機関(病院・診療所)で採用されている処方銘柄であること
6. 後発医薬品の適応症が先発医薬品と同一であること
7. 納品までの時間が短いこと
8. 後発医薬品メーカー・卸が十分な在庫を確保していること
9. 患者からの評価がよいこと
10. 調剤がしやすい(例; 容易に半割ができる、一包化調剤がしやすい) こと
11. 本社の問い合わせ窓口における対応が充実していること
12. 先発医薬品メーカーが扱う後発医薬品であること
13. 信頼のおける後発医薬品メーカーが扱う後発医薬品であること
14. 古くから販売されている後発医薬品であること
15. その他(具体的に )

(3) 上記(2)の選択肢 1~15のうち、最もあてはまる番号を 1 つだけ  
お書きください。

(4) 後発医薬品の調剤に関するお考えとして、最も近いものはどれですか。 ※○は1つだけ

1. 後発医薬品を積極的に患者に説明して、調剤するように取り組んでいる→質問(6)へ
2. 薬の種類によって、後発医薬品を患者に説明して、調剤するように取り組んでいる→質問(6)へ
3. 後発医薬品の説明・調剤にあまり積極的には取り組んでいない
4. その他(具体的に )→質問(6)へ

→ (5) (上記(4)で3を回答した方)後発医薬品を積極的には調剤していない理由は何ですか。 ※あてはまる番号すべてに○

<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 後発医薬品の品質に疑問がある</li> <li>2. 後発医薬品の効果に疑問がある</li> <li>3. 後発医薬品の副作用に不安がある</li> <li>4. 納品までの時間がかかる</li> <li>5. 後発医薬品メーカー・卸が在庫を確保していない</li> <li>6. 後発医薬品の情報提供体制に不備がある</li> <li>7. 後発医薬品に関する患者への普及啓発が不足している</li> <li>8. 近隣の医療機関が後発医薬品の使用に消極的である</li> <li>9. 後発医薬品の説明に時間がかかる</li> <li>10. 後発医薬品の使用増に伴う薬剤料の減少に不安がある</li> <li>11. 在庫管理の負担が大きい</li> <li>12. 後発医薬品への変更希望を確認する前に、薬を取り揃えてしまっている</li> <li>13. その他(具体的に )</li> </ol>	<p>【選択肢 1～6 を選ばれた方】</p> <p>→ (5)-2 根拠となった経験の内容や時期、問題点を具体的にお書きください。</p> <div style="border: 1px solid black; height: 60px; width: 100%;"></div>
<p>↓</p> <p>【選択肢 1～13 を選ばれたすべての方】</p> <p>(5)-1 上記の選択肢 1～13 のうち、最もあてはまる番号を1つだけお書きください。</p> <div style="border: 1px solid black; width: 150px; height: 20px; float: right;"></div>	<p>【選択肢 11 を選ばれた方】</p> <p>→ (5)-3 解決するために必要と考えることがございましたら、具体的にお書きください。</p> <div style="border: 1px solid black; height: 60px; width: 100%;"></div>

(6) 一般名処方処方せんについて、後発医薬品使用に関する患者の意向をどの程度確認していますか。 ※最も多いものに○は1つだけ

<ol style="list-style-type: none"> <li>0. 一般名処方処方せんを受け付けたことがない</li> <li>1. 処方せん受付時に、毎回、患者に確認している</li> <li>2. 初回に確認し、2回目以降は時々確認している</li> <li>3. 初回のみ確認し、2回目以降は確認していない</li> <li>4. その他 (具体的に )</li> </ol>
---

(7) 後発医薬品使用に関する患者の意向を把握する手段として最も多く利用しているものは何ですか。 ※○は1つだけ

<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 初めて来局した時に記入してもらう患者アンケート</li> <li>2. 「お薬手帳」への記載</li> <li>3. 前回の薬剤服用歴</li> <li>4. 処方せん受付時の患者への意向確認</li> <li>5. その他 (具体的に )</li> </ol>
---

(8) 一般名処方処方せんを持参した患者のうち、後発医薬品についての十分な説明※1を行った患者は、平成24年4月以降、どの程度いましたか。

<p>※1 「後発医薬品についての十分な説明」とは、後発医薬品と先発医薬品とが同等であること(例えば、品質、安定性、生物学的同等性試験結果など)の説明に加え、患者の処方せんにおける変更前の薬剤料と変更後の薬剤料の差額等についての説明などを指します。</p>	<p>約 (       ) %</p>
--	----------------------

(9) 一般名処方処方せんを持参した患者のうち、後発医薬品を調剤しなかったケースについて、最も多い理由は何ですか。 ※○は1つだけ

<ol style="list-style-type: none"> <li>0. そのようなケースはなかった</li> <li>1. 患者が後発医薬品を希望しなかったから</li> <li>2. 後発医薬品が薬価収載されていない医薬品だったから</li> <li>3. 後発医薬品の在庫がなかったから</li> <li>4. 先発医薬品と後発医薬品で適応が違う薬であったから</li> <li>5. その他 (具体的に )</li> </ol>
---



<p>(17) 後発医薬品への変更調剤について医療機関(医師)にどのタイミングで情報提供をすることが多いですか。 ※○は1つだけ</p>	
<p>1. 変更調剤をした都度 2. 原則、変更調剤をした都度行うが、前回と同じ内容の変更調剤であった場合には連絡しない 3. 一定期間に行った変更調剤をまとめて 4. お薬手帳等により患者経由で次の診療日に 5. その他 (具体的に )</p>	
<p>(18) 一般名処方 of 医薬品の調剤について医療機関(医師)にどのタイミングで情報提供をすることが多いですか。 ※○は1つだけ</p>	
<p>1. 調剤をした都度 2. 原則、調剤をした都度行うが、前回と同じ内容の調剤であった場合には連絡しない 3. 一定期間に行った調剤をまとめて 4. お薬手帳等により患者経由で次の診療日に 5. その他 (具体的に )</p>	
<p>(19) 変更調剤の際、先発医薬品と後発医薬品の効能の違いがある場合はどのような対応をしていますか。 ※○は1つだけ</p>	
<p>1. すべて疑義照会している 2. 必要に応じて疑義照会している 3. 後発医薬品へ変更しない 4. 処方せんに変更不可の指示がない限り、変更可として取り扱っている 5. その他 (具体的に )</p>	
<p>(20) 一般名処方 で、先発医薬品と後発医薬品の効能の違いがある場合はどのような対応をしていますか。 ※○は1つだけ</p>	
<p>1. すべて疑義照会している</p>	<p>2. 必要に応じて疑義照会している</p>
<p>3. その他 (具体的に )</p>	
<p>(21) 後発医薬品情報を付記した薬剤情報提供文書を交付する際に、患者に記載内容を口頭でも説明していますか。 ※○は1つだけ</p>	
<p>1. 基本的にすべての患者に説明している</p>	<p>2. 多くの患者に説明している</p>
<p>3. 一部の患者にのみ説明している</p>	<p>4. ほとんどの患者に説明していない</p>
<p>5. その他 (具体的に )</p>	
<p>(22) 後発医薬品への変更が可能処方せん(一般名処方を含む)を受け付けたが、変更しなかった場合について、今後、どのような対応が進めば、薬局の立場として後発医薬品への変更を進めますか。※あてはまる番号すべてに○</p>	
<p>1. 厚生労働省による、医師や薬剤師に対する後発医薬品の品質保証が十分であることの周知徹底 2. 後発医薬品メーカー・卸による情報提供体制の確保 3. 後発医薬品の納品までの時間の短縮 4. 後発医薬品メーカー・卸における在庫の確保 5. 地域の医療機関や保険薬局でよく使われている後発医薬品リストの作成・公開 6. 後発医薬品の価格のバラツキや品目数の整理統合 7. 一般名処方が普及すること 8. 後発医薬品に対する患者の理解 9. 後発医薬品に関する説明の手間や後発医薬品の調剤による薬剤料の減などを考慮した調剤報酬上の一層の評価 10. 調剤室での薬の取り揃えの前に患者に後発医薬品について説明する等、薬局における調剤手順の見直し (-----▶次ページに続きます)</p>	

11. 医学教育、薬学教育の中での取り上げ 12. 特に対応は必要ない 13. その他（具体的に	)
(23) 上記(22)の選択肢1～13のうち、最もあてはまる番号を <u>1つだけ</u> お書きください。	

4. 患者からの意思表示の状況等についてお伺いします。

(1) 保険者(健康保険組合、市町村国民健康保険など)が被保険者に送付した「ジェネリック医薬品軽減額通知」などを患者から提示されたことがありますか。 ※○は1つだけ	
1. ある	2. ない
(2) 保険者が被保険者に送付した「ジェネリック医薬品希望カード」を患者から提示されたことがありますか。 ※○は1つだけ	
1. ある	2. ない
(3) 平成 24 年 4 月以降、貴局・他局が発行した後発医薬品に関する情報を含む「薬剤情報提供文書」を患者から提示され、後発医薬品について説明を行ったことがありますか。 ※○は1つだけ	
1. ある	2. ない
(4) 貴薬局では、患者が後発医薬品を頼みやすくなるような工夫をされていますか。 ※あてはまる番号すべてに○	
1. 薬局内に後発医薬品に関するポスターや案内板等を掲示している 2. 受付窓口に「ジェネリック医薬品希望カード」を用意している 3. 薬局内に後発医薬品の普及啓発に関するリーフレット等を用意し、患者が入手できるようにしている 4. 後発医薬品に関心がある患者のために、専用の相談窓口を設けたり、説明担当の薬剤師を配置している 5. 薬局内で後発医薬品に関するビデオを流している 6. 処方せん受付時に、患者の意向を容易に確認できるような資材を配布している 7. その他（具体的に 8. 特に工夫していない	
	)

5. 後発医薬品の使用にあたっての問題点・課題、要望等についてお伺いします。

(1) 貴薬局で、後発医薬品の使用を進める上で医師に望むことはありますか。 ※あてはまる番号すべてに○	
1. 患者への積極的な働きかけ 2. 後発医薬品への変更調剤に関する薬剤師への信頼感 3. 患者が後発医薬品の使用を希望している場合、処方せんに変更不可の署名を行わないこと 4. 後発医薬品の銘柄指定をしないこと 5. 一般名処方とすること 6. お薬手帳への記載以外の医療機関（医師）への情報提供を不要とすること 7. 疑義照会への誠実な対応 8. 後発医薬品に対する理解 9. その他（具体的に 10. 医師に望むことは特にない→8ページの質問(3)へ	
	)
(2) 上記(1)の選択肢1～9のうち、最もあてはまる番号を <u>1つだけ</u> お書きください。	

<p>(3) 貴薬局で、後発医薬品の使用を進める上でメーカーや卸業者に望むことはありますか。※あてはまる番号すべてに○</p>	
<p>1. 患者1人分での量など、分割や少量での販売をすること          2. 後発医薬品の品目数の多さを是正すること          3. MRや卸の営業担当者を増やすこと          4. 後発医薬品の販売名に一般的名称を使うなど、わかりやすいものにすること          5. D I 業務（副作用や調剤時に必要な品質に関する個別の照会等）に、迅速かつ適切な対応をすること          6. 納品までの時間を短縮すること          7. 品切れ品目がないよう、在庫を常に確保すること          8. その他（具体的に _____ )          9. メーカーや卸業者に望むことは特にない→質問(5)へ</p>	
<p>(4) 上記(3)の選択肢1～8のうち、最もあてはまる番号を <u>1つだけ</u> お書きください。</p>	
<p>(5) 上記(1)(3)以外に、後発医薬品の使用にあたっての問題点・課題、また、後発医薬品の使用・普及を進めていくために、具体的にどのような取組を行えば効果があるか、ご意見を自由にお書きください。</p>	

質問は以上です。ご協力いただきまして、ありがとうございました。

※引き続き、**様式2**のご記入もよろしくお願いたします。







⑫ 本日、薬局で、先発医薬品からジェネリック医薬品へ変更しましたか。※〇は1つだけ	1. ジェネリック医薬品へ変更した 2. ジェネリック医薬品へ変更しなかった 3. わからない
---	---

2. 一般名処方に関する今までのご経験やお考えなどについておうかがいします。

一般名処方の処方せんとは

医薬品の個別の名前ではなく、薬の成分名（剤形、含量など）で書かれた処方せんです。

平成24年4月以降、医師は、先発医薬品かジェネリック医薬品かといった個別の銘柄（医薬品名）にこだわらずに成分名（一般的名称）で処方せんを発行した場合、「一般名処方加算」（1回あたり20円、患者の自己負担はこのうち3割負担の患者の場合は6円となります）を患者に請求できることとなりました。

このような処方せんを薬局に持っていくと、患者は薬局で薬剤師に相談しながら、先発医薬品かジェネリック医薬品かを選択することができます。

① 上記の説明にある、「一般名処方」の処方せんをご存知でしたか。 ※〇は1つだけ
1. 知っていた                      2. 知らなかった→3ページの質問③へ

② 平成24年4月以降、一般名処方を含む処方せんを発行してもらったことがありますか。 ※〇は1つだけ
1. ある                      2. ない→3ページの質問③へ                      3. わからない→3ページの質問③へ

→ ②-1 一般名処方の処方せんを提示した際、薬局の薬剤師からどのような説明がありましたか。 ※あてはまるものすべてに〇

- 1. ジェネリック医薬品とは何かという説明
- 2. 一般名処方では先発医薬品・ジェネリック医薬品を薬局で患者が選択できること
- 3. 調剤できるジェネリック医薬品の名前
- 4. 調剤できる先発医薬品とジェネリック医薬品との価格の差
- 5. その他（具体的に \_\_\_\_\_ ）
- 6. 説明はなかった

→ ②-2 一般名処方による処方せんを受け取って、困ったことがありますか。 ※〇は1つだけ

- 1. ある                      2. ない→3ページの質問③へ

→ ②-2-1 どのようなことでお困りになりました。 ※あてはまるものすべてに〇

- 1. これまでの薬の名前と違って、薬が区別しにくくなった
- 2. 飲む薬を間違えそうになった
- 3. いつも飲んでいる薬の名前を医師や薬剤師に伝えにくくなった
- 4. その他（具体的に \_\_\_\_\_ ）

③ 一般名処方では、患者が薬局の薬剤師と相談しながら先発医薬品・ジェネリック医薬品の中から調剤してもらう医薬品を選ぶことができます。このことについて、どのように思いますか。あなたのお考えに最も近いもの1つに○をつけてください。 ※○は1つだけ

1. できるだけ、一般名処方にしてほしい
2. できるだけ、医師が医薬品名を指定しつつ、薬局でジェネリック医薬品に変更することもできる処方にしてほしい
3. できるだけ、医師が医薬品名を指定し、薬局で変更できない処方にしてほしい
4. その他（具体的に \_\_\_\_\_ )

3. 後発医薬品（ジェネリック医薬品）の使用に関するご経験などについておうかがいします。

#### 後発医薬品（ジェネリック医薬品）とは

先発医薬品（新薬）の特許が切れた後に販売される医薬品で、先発医薬品と効果において同等であること（例えば、品質、安定性、服用後の血中濃度の推移など）を厚生労働省が認めたもので、価格は先発医薬品よりも安く、その普及を積極的に推進しています。

① ジェネリック医薬品に関心がありますか。 ※○は1つだけ

1. 関心がある
2. 関心はない
3. どちらともいえない

② ジェネリック医薬品を知っていますか。 ※○は1つだけ

1. 知っている
2. 名前は聞いたことがある
3. 知らない→5ページの4.へ

③ 今までにジェネリック医薬品を使用したことがありますか。 ※○は1つだけ

1. ある
2. ない
3. わからない

④ 医師からジェネリック医薬品についての説明を受けたことがありますか。 ※○は1つだけ

1. ある
2. ない
3. わからない

⑤ 医師にジェネリック医薬品の処方をお願いしたことはありますか。 ※○は1つだけ

1. ある
2. ない

⑥ 薬局で薬剤師からジェネリック医薬品についての説明を受けたことがありますか。 ※○は1つだけ

1. ある
2. ない
3. わからない

⑦ 薬局で薬剤師にジェネリック医薬品の調剤をお願いしたことはありますか。 ※○は1つだけ

1. ある
2. ない→4ページの質問⑧へ



ここからは、ジェネリック医薬品をご存じなかった方も含めてすべての方におうかがいします。

4. 後発医薬品（ジェネリック医薬品）の使用促進の取組みに関するご経験やお考えについて  
おうかがいします。

(1) ジェネリック軽減額通知（差額通知等）に関するお考えなどについておうかがいします。

**ジェネリック軽減額通知（差額通知等）とは**

処方された薬をジェネリック医薬品に切り替えることにより、どのくらい薬代（薬剤料）の自己負担額が軽減されるかを健康保険組合や市町村国保などの保険者が具体的に試算して、例えば「ジェネリック医薬品に切り替えた場合の薬代の自己負担の軽減額に関するお知らせ」のような名前で通知してくれるサービスです。

① 「ジェネリック軽減額通知」を受け取ったことがありますか。また、受け取ったことがある場合は、その通知に記載されていた軽減額をお書きください。 ※〇は1つだけ

1. ある（軽減額 \_\_\_\_\_ 円程度）      2. ない→質問②へ

①-1 この通知を受け取って、ジェネリック医薬品に変えましたか。 ※〇は1つだけ

1. 変えなかった      2. 変えた→質問②へ

①-1-1 ジェネリック医薬品に変えなかった理由は何ですか。 ※あてはまる番号すべてに〇

1. 医師や薬剤師に勧められなかったから
2. これまでに使っていた薬（ラベルの色や形等）を変えることに抵抗があったから
3. 医師の処方した薬を変えることに抵抗があったから
4. 薬剤料等（患者自己負担額）の差額が小さかったから
5. 過去にジェネリック医薬品を使用したか、アレルギーなどの体調不良を経験したから
6. ジェネリック医薬品の効果に対する不安があるから
7. 通知に記載された医薬品が薬局にはなかったから
8. その他（具体的に \_\_\_\_\_ )

② 「ジェネリック軽減額通知」の受取りを今後、希望しますか。 ※〇は1つだけ

1. 希望する
2. 希望しない → ②-1 その理由を具体的にお書きください。  
[ \_\_\_\_\_ ]
3. わからない



② あなたがジェネリック医薬品を使用するにあたって重要なことは何ですか。

※あてはまる番号すべてに○

1. 効果（効き目）があること
2. 使用感がよいこと
3. 副作用の不安が少ないこと
4. 窓口で支払う薬代が安くなること
5. 医師のすすめがあること
6. 薬剤師のすすめがあること
7. ジェネリック医薬品についての不安を相談できるところがあること
8. ジェネリック医薬品についての正確な情報が容易に入手できること
9. 少しでも医療財政の節約に貢献できること
10. 先発医薬品とジェネリック医薬品について同じ点・異なる点を説明してもらえること
11. その他（具体的に \_\_\_\_\_ ）
12. 特にない

③ 上記②の選択肢 1～12 のうち、最も重要なことは何ですか。

あてはまる番号を 1つだけ お書きください。

④ 本日、薬局の窓口で支払った自己負担額（1 ページ目の質問⑨でお書きいただいた金額）がどのくらい安くなるのであれば、今後ジェネリック医薬品を使用したいと思いませんか。※○は1つだけ

1. 少しでも安くなるのであれば使用したい
2. 本日支払った金額よりも一定額安くなるのであれば使用したい  
→（安くなる金額の目安： \_\_\_\_\_ 円程度）
3. いくら安くなっても使用したくない
4. わからない
5. その他（具体的に \_\_\_\_\_ ）

6. ジェネリック医薬品を使用する上でのご意見・ご要望等をおうかがいします。

① ジェネリック医薬品の使用・普及を進めていくために、どのような取組を行えば効果があると思いますか。ご意見を自由にお書きください。

② ジェネリック医薬品を使用する上でのご意見・ご要望等がございましたら、お書きください。

アンケートにご協力いただきまして、ありがとうございました。

## 平成 24 年度診療報酬改定結果検証に係る調査(平成 24 年度調査)

## 後発医薬品の使用状況調査 調査票(案)

※この「診療所票」は医療機関の開設者・管理者の方に、貴施設における後発医薬品の使用状況やお考えについてお伺いするものです。

※ご回答の際は、あてはまる番号を○(マル)で囲んでください。また、( )内には具体的な数値、用語等をご記入ください。( )内に数値を記入する設問で、該当なしは「0(ゼロ)」を、わからない場合は「-」をご記入ください。

※特に断りのない場合は、平成 24 年 8 月末現在の状況についてご記入ください。

ご回答者についてご記入ください。

①性別	1. 男性	2. 女性	②年齢	( ) 歳
③主たる担当診療科 ※○は1つだけ	1. 内科	2. 外科	3. 整形外科	4. 小児科
	5. 産婦人科	6. 呼吸器科	7. 消化器科	8. 循環器科
	9. 精神科	10. 眼科	11. 耳鼻咽喉科	12. 泌尿器科
	13. 皮膚科	14. その他(具体的に	)	

## 1. 貴施設の状況についてお伺いします。

①医療機関名	( )
②所在地	( ) 都・道・府・県
③開設者	1. 個人 2. 法人 3. その他
④種別 ※○は1つだけ	1. 無床診療所 2. 有床診療所 → 許可病床数( ) 床
⑤主たる診療科 ※○は1つだけ	1. 内科 2. 外科 3. 整形外科 4. 小児科 5. 産婦人科 6. 呼吸器科 7. 消化器科 8. 循環器科 9. 精神科 10. 眼科 11. 耳鼻咽喉科 12. 泌尿器科 13. 皮膚科 14. その他(具体的に
⑥オーダーリングシステム ※あてはまる番号すべてに○	1. 一般名処方に対応できるオーダーリングシステムを導入している 2. 後発医薬品名が表示されるオーダーリングシステムを導入している 3. オーダーリングシステムを導入している(上記1、2の機能はない) 4. オーダーリングシステムを導入していない
⑦院内・院外処方の割合	院内処方( )% + 院外処方( )% = 100% ※処方せん枚数ベース
⑧医師数(常勤のみ)	( ) 人
⑨薬剤師数(常勤のみ)	( ) 人 ※ゼロの場合は「0」とご記入ください。

## 2. 貴施設における後発医薬品の使用状況等についてお伺いします。

①医薬品備蓄品目数	約( ) 品目
②上記①のうち後発医薬品の備蓄品目数	約( ) 品目
③調剤用医薬品費(購入額)	約( ) 円 ※平成 24 年 8 月 1 か月間または直近 1 か月分
④上記③のうち後発医薬品費(購入額)	約( ) 円 ※平成 24 年 8 月 1 か月間または直近 1 か月分
⑤調剤用医薬品廃棄額	約( ) 円 ※平成 24 年 8 月 1 か月間または直近 1 か月分
⑥上記⑤のうち後発医薬品廃棄額	約( ) 円 ※平成 24 年 8 月 1 か月間または直近 1 か月分



<p>⑭貴施設では、患者が後発医薬品を頼みやすくなるような工夫をされていますか。 ※あてはまる番号すべてに○</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 後発医薬品の使用に積極的に取り組んでいる旨を受付や支払窓口の見やすい場所に掲示している</li> <li>2. 後発医薬品に関するポスターや案内板等を院内に掲示している</li> <li>3. 受付窓口に「ジェネリック医薬品希望カード」を用意している</li> <li>4. 院内に後発医薬品の普及啓発に関するリーフレット等を用意している</li> <li>5. 専用の相談窓口を設けたり、説明担当の薬剤師を配置している</li> <li>6. 院内で後発医薬品に関するビデオを放映している</li> <li>7. 診察時に、必ず、患者の意向を尋ねるようにしている</li> <li>8. その他（具体的に )</li> <li>9. 特に工夫していない</li> </ol> <p>→ ⑭-1 「特に工夫していない」理由は何ですか。 ※あてはまる番号すべてに○</p> <div style="border: 1px dotted black; padding: 5px;"> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 工夫していないが、後発医薬品を積極的に処方している</li> <li>2. どのように情報提供すればよいかわからない</li> <li>3. 説明資材がない</li> <li>4. 患者が頼みやすくする必要性を感じていない</li> <li>5. その他（具体的に )</li> </ol> </div>
<p>⑮後発医薬品の使用を進める上で保険薬局や薬剤師に望むことはありますか。 ※あてはまる番号すべてに○ 【院内投薬のみの場合はご回答いただく必要ありません】</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 薬剤師の後発医薬品に対する理解、知識の向上</li> <li>2. 後発医薬品の指定銘柄を守ること</li> <li>3. 先発医薬品と後発医薬品で効能が異なる場合の確認</li> <li>4. 変更した調剤内容についての処方した医師へのフィードバック</li> <li>5. 一般名処方に対する調剤内容についての処方した医師へのフィードバック</li> <li>6. 患者へのきちんとした説明</li> <li>7. お薬手帳の医薬品名に後発医薬品とわかるように表示すること</li> <li>8. その他（具体的に )</li> <li>9. 保険薬局や薬剤師に望むことは特にない→質問⑰へ</li> </ol>
<p>⑯上記⑮の選択肢1～8のうち、最もあてはまる番号を1つだけお書きください。</p>	
<p>⑰後発医薬品の使用を進める上でメーカーや卸業者に望むことはありますか。 ※あてはまる番号すべてに○</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 患者1人分での販売など、分割や少量での販売をすること</li> <li>2. 後発医薬品の品目数の多さを是正すること</li> <li>3. MRや卸の営業担当者を増やすこと</li> <li>4. 後発医薬品の販売名に一般的名称を使うなど、わかりやすいものにする</li> <li>5. 副作用や処方時に必要な品質に関する個別の照会に対して、迅速かつ適切に対応すること</li> <li>6. 納品までの時間を短縮すること</li> <li>7. 品切れ品目がないよう、在庫を常に確保すること</li> <li>8. その他（具体的に )</li> <li>9. メーカーや卸業者に望むことは特にない→4ページの3質問⑱へ</li> </ol>
<p>⑱上記⑰の選択肢1～8のうち、最もあてはまる番号を1つだけお書きください。</p>	



	9. 後発医薬品を処方する際の診療報酬上の評価 10. 後発医薬品の使用割合についての診療報酬上の評価 11. 院内で後発医薬品の情報を独自に収集し、後発医薬品の選定・採用を行える体制の整備 12. 医学教育、薬学教育の中での取り上げ 13. その他（具体的に 14. 特に対応は必要ない→質問⑤へ						
④上記③の選択肢1～13のうち、最もあてはまる番号を1つだけお書きください。							
⑤後発医薬品使用体制加算の状況	1. 算定していない 2. 算定している→ <table border="0" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <tr> <td style="font-size: 2em;">}</td> <td>種類：後発医薬品使用体制加算（ ）</td> </tr> <tr> <td style="font-size: 2em;">}</td> <td>施設基準届出時期：平成（ ）年（ ）月</td> </tr> <tr> <td style="font-size: 2em;">}</td> <td>算定回数：（ ）回 ※平成24年8月1か月間</td> </tr> </table>	}	種類：後発医薬品使用体制加算（ ）	}	施設基準届出時期：平成（ ）年（ ）月	}	算定回数：（ ）回 ※平成24年8月1か月間
}	種類：後発医薬品使用体制加算（ ）						
}	施設基準届出時期：平成（ ）年（ ）月						
}	算定回数：（ ）回 ※平成24年8月1か月間						

4. <全施設の方にお伺いします>

貴施設における院外処方せん発行状況等についてお伺いします。

①貴施設では、平成24年4月以降、院外処方せんを発行していますか。 ※〇は1つだけ	1. 発行している→質問②へ 2. 発行していない
	院外処方せんを発行していない場合は、9ページの「6. 外来診療時における院内投薬の状況や後発医薬品の使用に関するお考えについてお伺いします」の質問①へお進みください。

<ここからは院外処方せんを発行している施設の方にお伺いします>

②外来診療の状況についてお伺いします。	
1) 1か月間の外来診療実日数（平成24年8月1か月間） ※半日診療は「0.5日」としてください。小数点以下第1位まで	（ . ）日
2) 1か月間の外来延べ患者数（平成24年8月1か月間）	（ ）人
③処方せん料の算定回数（平成24年8月1か月間）	（ ）回
④一般名処方加算の算定回数（平成24年8月1か月間）	（ ）回

5. <引き続き、院外処方せんを発行している施設の方にお伺いします>

外来診療における処方せん発行時の状況や後発医薬品の処方に関するお考えをお伺いします。

①後発医薬品の処方に関するお考えとして、最も近いものはどれですか。 ※〇は1つだけ
1. 特にこだわりはない* →6ページの質問②へ *一般名処方や「変更不可」欄にチェック等を行わない場合を含みます。 2. 後発医薬品を積極的に処方する→6ページの質問②へ 3. 一部の品目については後発医薬品を積極的に処方する→6ページの質問②へ 4. 一部の患者については後発医薬品を積極的に処方する→6ページの質問②へ 5. 後発医薬品は基本的には処方しない

①-1 「後発医薬品は基本的には処方しない」のはどのような理由によるものでしょうか。

※あてはまる番号すべてに○。また、「7. 後発医薬品の情報提供体制の不備」を選択された場合、必要な情報を（ ）内に記入してください。

- |                             |                  |
|-----------------------------|------------------|
| 1. 後発医薬品の品質への疑問             | 2. 後発医薬品の効果への疑問  |
| 3. 後発医薬品の副作用への不安            | 4. 納品までの時間がかかること |
| 5. 後発医薬品メーカー・卸が在庫を確保していないこと |                  |
| 6. 後発医薬品に関する患者への普及啓発不足      |                  |
| 7. 後発医薬品の情報提供体制の不備          |                  |

→①-1-1 どのような情報が必要ですか。

（ 例：先発医薬品との同等性に関するデータ、種々の副作用の症例報告 ）

8. その他（具体的に

② 1年前と比較して、後発医薬品の処方（一般名処方や後発医薬品への「変更不可」としない処方せんも含まれます）は、変化しましたか。※○は1つだけ

- |          |          |           |
|----------|----------|-----------|
| 1. 多くなった | 2. 変わらない | 3. 少なくなった |
|----------|----------|-----------|

③ 平成24年4月以降、「変更不可」欄に「レ」又は「×」を記した処方せんを発行したことはありますか。  
※○は1つだけ

- |       |                 |
|-------|-----------------|
| 1. ある | 2. ない→7ページの質問④へ |
|-------|-----------------|

③-1 あなたが発行した院外処方せん枚数全体に占める、「変更不可」欄に「レ」又は「×」を記した医薬品が1品目でもある処方せん枚数の割合は、どの程度ありますか。

約（ ）%

③-2 一部の医薬品について「変更不可」とするのは、どのようなケースが最も多いですか。最も多いものの番号1つだけに○をつけてください。※○は1つだけ

- |                                     |
|-------------------------------------|
| 1. 先発医薬品から後発医薬品への変更不可とすることが多い       |
| 2. 後発医薬品について他銘柄の後発医薬品への変更不可とすることが多い |
| 3. 先発医薬品・後発医薬品の区別なく変更不可とすることが多い     |
| 4. その他（具体的に                         |

③-3 一部の医薬品について「変更不可」とする理由は何ですか。 ※あてはまる番号すべてに○

- |                             |                         |
|-----------------------------|-------------------------|
| 1. 患者からの強い要望があったから          | 2. 後発医薬品に適応がないから        |
| 3. 後発医薬品の品質が不安だから           | 4. 納品までの時間がかかるから        |
| 5. 後発医薬品メーカー・卸が在庫を確保していないから |                         |
| 6. 後発医薬品の情報提供体制が不安だから       | 7. 後発医薬品の剤形が患者に適していないから |
| 8. 薬局での後発医薬品の備蓄が不安だから       |                         |
| 9. 後発医薬品の治療効果の違いを経験したから     |                         |

→③-3-1 いつ頃、どのような薬剤で、どのような経験をしましたか。具体的にご記入ください。

10. 後発医薬品の副作用を経験したから

→③-3-2 いつ頃、どのような薬剤で、どのような経験をしましたか。具体的にご記入ください。

11. 作用が強く治療域のせまい医薬品だから

( --- → 次ページに続きます )

12. 疾病の特性により後発医薬品を使用することが適当でないと考えるから  
→③-3-3 どのような疾病で、どのような背景がありますか。具体的にご記入ください。

(

- 13. 先発医薬品を長く使用し信頼しているから
- 14. 施設として使用する医薬品の銘柄を指定されているから
- 15. 薬局で実際に調剤された後発医薬品名を診療録に記載するのが面倒だから
- 16. 薬局でどのような薬剤に調剤されるか心配だから
- 17. 薬剤料が安くないから
- 18. 特に理由はない（処方方針として）
- 19. その他（具体的に

)

→ ③-4 上記③-3の選択肢1～19のうち、最も多い理由は何ですか。  
あてはまるものの番号を1つだけお書きください。

④ 平成24年4月以降、あなたは、一般名処方による処方せんを発行したことがありますか。 ※○は1つだけ

- 1. ある
- 2. ないが検討中 → 質問⑤へ
- 3. ない（予定もない） → 質問⑤へ

→ ④-1 一般名処方による処方せんの発行はどのように行っていますか。 ※○は1つだけ

- 1. 一般名処方マスタ収載の医薬品は、すべて一般名処方している
- 2. 多く（7割以上）の一般名処方マスタ収載の医薬品について一般名で処方している
- 3. 半分からいの一般名処方マスタ収載の医薬品について一般名で処方している
- 4. 一部（3割未満）の一般名処方マスタ収載の医薬品について一般名で処方している
- 5. その他（具体的に

)

→ ④-2 一般名処方による処方せんの発行により、患者から相談や問い合わせを受けたことはありますか。  
※○は1つだけ

- 1. ない
- 2. ある → ④-2-1 相談・問い合わせの内容を具体的にご記入ください。

.....

→ ④-3 一般名処方による処方せんの発行により、事務的な負担は増えましたか。 ※○は1つだけ

- 1. とても増えた
- 2. 少し増えた
- 3. ほとんど変わらない
- 4. 少し減った
- 5. とても減った
- 6. わからない

⑤ どのようにすれば今よりも一般名処方による処方せんを発行しやすくなると思いますか。 ※あてはまる番号すべてに○

- 1. 先発医薬品と後発医薬品の適応の違いの解消
- 2. 銘柄（医薬品名）を入力すると一般名処方に変換できるオーダーリングシステムの導入
- 3. 周辺薬局における一般名処方への対応能力の向上
- 4. 一般名処方に関する患者への説明負担の軽減
- 5. お薬手帳への調剤医薬品情報貼付など、調剤医薬品に関する情報のフィードバックの徹底
- 6. 後発医薬品の品質保証
- 7. 先発医薬品・後発医薬品の名称に一般的名称を使用
- 8. その他（具体的に

)

⑥ 保険薬局で先発医薬品の銘柄名処方を後発医薬品に変更した場合に、変更された銘柄等についての情報提供はありますか。 ※○は1つだけ

- 1. ある
- 2. だいたいある
- 3. まったくない

⑦ 保険薬局で先発医薬品の銘柄名処方の後発医薬品に変更した場合に、どのような情報提供が望ましいと思いますか。お考えに最も近いものの番号1つだけに○をつけてください。 ※○は1つだけ		
1. 変更調剤が行われた都度、保険薬局からすぐに情報が提供されればよい		
2. 最初の変更調剤時とその後は更に変更がある時だけ、保険薬局からすぐに情報が提供されればよい		
3. 次の診療時に、お薬手帳などで情報が提供されればよい		
4. 一定期間分をまとめて、保険薬局から情報が提供されればよい		
5. 調剤内容についての情報は必要ではない		
6. その他（具体的に _____ ）		
⑧ 一般名処方について保険薬局で調剤した医薬品の銘柄等に関する情報提供はありますか。 ※○は1つだけ		
1. ある	2. だいたいある	3. まったくない
⑨ 一般名処方について、保険薬局からの情報提供はどのように行われるのが望ましいと思いますか。お考えに最も近いものの番号1つだけに○をつけてください。 ※○は1つだけ		
1. 調剤が行われた都度、保険薬局からFAX等ですぐに情報が提供されればよい		
2. 最初の調剤時とその後は変更がある時だけ、保険薬局から情報が提供されればよい		
3. 次の診療時に、お薬手帳などで患者を通して情報が提供されればよい		
4. 一定期間分をまとめて、保険薬局から情報が提供されればよい		
5. 調剤内容についての情報は必要ではない		
6. その他（具体的に _____ ）		
⑩ 保険薬局からフィードバックされた情報はどのように管理していますか ※○は1つだけ		
1. カルテに記載・入力している		
2. FAXなどを薬剤師・薬剤部が一括管理している（カルテには記載・入力していない）		
3. その他（具体的に _____ ）		
4. 特に何もしていない		
⑪ 保険薬局からフィードバックされた情報は活用していますか。 ※○は1つだけ		
1. 活用している（具体的に _____ ）		
2. 特に活用していない		
⑫ 投薬又は処方せんの交付を行う際、患者が後発医薬品を選択しやすくするためにどのような対応をしていますか。 ※あてはまる番号すべてに○		
1. 患者に後発医薬品の使用意向を確認している		
2. 患者に対して先発医薬品と後発医薬品の品質面での同等性や価格の違いなどを説明している		
3. 患者に保険薬局で変更調剤が可能であることを伝えている（変更不可としない処方せん発行）		
4. 患者に一般名処方の説明をし、保険薬局で先発・後発医薬品のどちらでも選択できることを伝えている		
5. 患者に保険薬局で後発医薬品の使用に関する相談の対応が可能であることを伝えている		
6. その他（具体的に _____ ）		
7. 特にしていない		

……………▶ 9ページの「7. 患者からの意思表示の状況等についてお伺いします」の質問①へお進みください。

6. <院外処方せんを発行していない施設の方にお伺いします>

外来診療時における院内投薬の状況や後発医薬品の使用に関するお考えについてお伺いします。

① 後発医薬品の処方に関するお考えとして、最も近いものはどれですか。 ※○は1つだけ	
1. 特にこだわりはない→質問②へ 2. 後発医薬品を積極的に処方する→質問②へ 3. 一部の品目については後発医薬品を処方する→質問②へ 4. 一部の患者については後発医薬品を処方する→質問②へ 5. 後発医薬品は基本的には処方しない	
▶ ①-1「後発医薬品は基本的には処方しない」のどのような理由によるものでしょうか。※あてはまる番号すべてに○。また、「8.後発医薬品の情報提供体制の不備」を選択された場合、必要な情報を( )内に記入してください。	
1. 後発医薬品の品質への疑問 3. 後発医薬品の副作用への不安 5. 後発医薬品メーカー・卸が在庫を確保していないこと 6. 後発医薬品に関する患者への普及啓発不足 7. 後発医薬品の使用による薬剤料減への不安 8. 後発医薬品の情報提供体制の不備 →①-1-1 どのような情報が必要ですか。 (例：先発医薬品との同等性に関するデータ、種々の副作用の症例報告)	2. 後発医薬品の効果への疑問 4. 納品までの時間がかかること 9. その他 (具体的に )
② 投薬を行う際、患者が後発医薬品を選択しやすくするためにどのような対応をしていますか。 ※あてはまる番号すべてに○	
1. 患者に後発医薬品の使用意向を必ず確認している 2. 患者に対して先発医薬品と後発医薬品の品質面での同等性や価格の違いなどを説明している 3. その他 (具体的に ) 4. 特にしていない	

7. <全施設の方にお伺いします>患者からの意思表示の状況等についてお伺いします。

① 平成24年4月以降、後発医薬品に関する情報が付記された「薬剤情報提供文書」を患者から提示されたことはありますか。 ※○は1つだけ	
1. ある	2. ない→質問④へ
② 「薬剤情報提供文書」を提示した患者はどのくらいいましたか。	約 ( ) 人 ※平成24年8月1か月間
③ 上記②の患者のうち、後発医薬品を実際に処方(一般名処方を含む)した患者はどのくらいいますか。	約 ( ) %程度
④ 平成24年4月以降、「薬剤情報提供文書」に後発医薬品に関する情報を掲載することとなったことで、患者の後発医薬品に対する関心は高まったと思いますか。 ※○は1つだけ	
1. 関心が高まった	2. 変わらない
3. その他 (具体的に )	
⑤ 保険者(健康保険組合、市町村国民健康保険など)が被保険者に送付した「ジェネリック医薬品軽減額通知」などを患者から提示されたことがありますか。 ※○は1つだけ	
1. ある	2. ない
⑥ 保険者が被保険者に送付した「ジェネリック医薬品希望カード」を患者から提示されたことがありますか。 ※○は1つだけ	
1. ある	2. ない



病院票

平成 24 年度診療報酬改定結果検証に係る調査(平成 24 年度調査)

後発医薬品の使用状況調査 調査票(案)

※ 以下のラベルに、電話番号とご回答者のお名前をご記入ください。また、施設名と施設の所在地をご確認の上、記載内容に不備等がございましたら、赤書きで修正してください。ご記入頂いた電話番号とお名前は、本調査の照会で使用するためのものであり、それ以外の目的のために使用することはございません。また、適切に保管・管理致しますので、ご記入の程、よろしくお願い申し上げます。

施設名	
施設の所在地	
電話番号	( )
ご回答者名	( )

※この「病院票」は、病院の開設者・管理者の方に、貴施設における後発医薬品の使用状況やお考えについてお伺いするものです。※ご回答の際は、あてはまる番号を○(マル)で囲んでください。また、( )内には具体的な数値、用語等をご記入ください。( )内に数値を記入する設問で、該当なしは「0(ゼロ)」を、わからない場合は「-」をご記入ください。※特に断りのない場合は、平成 24 年 8 月末現在の状況についてご記入ください。

1. 貴施設の状況についてお伺いします。

①開設者 ※○は1つだけ	1. 国立      2. 公立      3. 公的      4. 社会保険関係団体 5. 医療法人   6. 個人      7. 学校法人   8. その他の法人
②標榜している診療科 ※あてはまる番号すべてに○	1. 内科      2. 外科      3. 整形外科      4. 小児科 5. 産婦人科   6. 呼吸器科      7. 消化器科      8. 循環器科 9. 精神科      10. 眼科      11. 耳鼻咽喉科      12. 泌尿器科 13. 皮膚科      14. その他(具体的に )
③病院種別 ※あてはまる番号すべてに○	1. 特定機能病院      2. 地域医療支援病院 3. がん診療連携拠点病院      4. 臨床研修指定病院
④DPC対応 ※○は1つだけ	1. DPC対象病院      2. DPC準備病院 3. 対応していない
⑤オーダーリングシステム ※あてはまる番号すべてに○	1. 一般名処方に対応できるオーダーリングシステムを導入している 2. 後発医薬品名が表示されるオーダーリングシステムを導入している 3. オーダーリングシステムを導入している(上記1、2の機能はない) 4. オーダーリングシステムを導入していない
⑥院内・院外処方の割合	院内処方( )%+院外処方( )%=100% ※処方せん枚数ベース
⑦特定入院料の状況 ※貴施設で算定しているものすべてに○	1. 回復期リハビリテーション病棟入院料      ⑧許可病床数 2. 亜急性期入院医療管理料      1) 一般病床 ( )床 3. 救命救急入院料      2) 療養病床 ( )床 4. 特定集中治療室管理料      3) 精神病床 ( )床 5. 小児入院医療管理料      4) 結核病床 ( )床 6. その他、投薬・注射に係る薬剤料が包括されている特定入院料(精神科救急入院料等)      5) 感染症病床 ( )床 7. いずれも算定していない      6) 全体 ( )床

⑨後発医薬品使用体制加算の状況	1. 算定していない 2. 算定している → { 種類：後発医薬品使用体制加算 ( ) 施設基準届出時期：平成 ( ) 年 ( ) 月 算定回数：( ) 回 ※平成 24 年 8 月 1 か月間		
⑩医師数（常勤換算） ※小数点以下第 1 位まで	( . ) 人	⑪薬剤師数（常勤換算） ※小数点以下第 1 位まで	( . ) 人
⑫1 か月間の外来延べ患者数	( ) 人 ※平成 24 年 8 月 1 か月間		
⑬1 か月間の外来診療実日数 (平成 24 年 8 月 1 か月間)	( . ) 日 ※半日診療の場合は「0.5 日」として計算してください。 ※小数点以下第 1 位まで		
⑭処方せん料の算定回数	( ) 回 ※平成 24 年 8 月 1 か月間		
⑮一般名処方加算の算定回数	( ) 回 ※平成 24 年 8 月 1 か月間		

2. 貴施設における後発医薬品の使用状況等についてお伺いします。

	全品目	うち、後発医薬品
①医薬品備蓄品目数	1) 内服薬 ( ) 品目	( ) 品目
	2) 外用薬 ( ) 品目	( ) 品目
	3) 注射薬 ( ) 品目	( ) 品目
	4) 合計 ( ) 品目	( ) 品目
②調剤用医薬品費（購入額）	約 ( ) 円 ※平成 24 年 8 月 1 か月間	
③上記②のうち後発医薬品費（購入額）	約 ( ) 円 ※平成 24 年 8 月 1 か月間	
④調剤用医薬品廃棄額	約 ( ) 円 ※平成 24 年 8 月 1 か月間	
⑤上記④のうち後発医薬品廃棄額	約 ( ) 円 ※平成 24 年 8 月 1 か月間	
⑥後発医薬品の備蓄品目数について今後どのようにお考えですか。※〇は1つ	1. 増やす予定 2. 現状維持の予定 3. 減らす予定	
⑦後発医薬品の供給体制は、1年前と比較して、どう思いますか。※〇は1つ	1. 改善した 2. 変化はない 3. 悪化した	
⑧後発医薬品に関する情報の収集源 ※あてはまる番号すべてに〇	1. 後発医薬品メーカーのMR等からの情報提供 2. 先発医薬品メーカーのMR等からの情報提供 3. 取引のある卸のMS等からの情報提供 4. 後発医薬品メーカーや関連団体のホームページ 5. 学会（学会が発行する学術雑誌・ホームページも含む） 6. 学術雑誌等（学会が発行するものを除く） 7. オレンジブック 8. 院内の薬剤師・薬剤部門からの情報提供 9. 地域の他医療機関との情報交換 10. 医師会での情報交換 11. 薬剤師会・近隣薬局との情報交換 12. 大学病院や国立病院等の採用リスト 13. 都道府県のホームページ（採用リストや採用基準など） 14. 患者からの意見 15. その他（具体的に ) 16. 特に行っていない→3ページの質問⑩へ	

<p>⑨上記⑧の選択肢1～15のうち、最も活用している情報源として、あてはまる番号を1つだけお書きください。</p>	
<p>⑩後発医薬品を採用する際に重視すること ※あてはまる番号すべてに○</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 治療効果の同等性</li> <li>2. 後発医薬品の適応が先発医薬品と同一であること</li> <li>3. 副作用のリスクの小ささ</li> <li>4. 経営的視点からの影響</li> <li>5. 先発医薬品メーカーが扱う後発医薬品であること</li> <li>6. 信頼のおける後発医薬品メーカーが扱う後発医薬品であること</li> <li>7. 地域の医療機関や保険薬局でよく使われている後発医薬品であること</li> <li>8. 大学病院等でよく使われている後発医薬品であること</li> <li>9. 医療事故防止（表示、容器、品名、色調、剤形など）</li> <li>10. 患者負担軽減</li> <li>11. 納品までの時間が短いこと</li> <li>12. 後発医薬品メーカー・卸が十分な在庫を確保していること</li> <li>13. 必要な規格の整備</li> <li>14. 院外処方の際の保険薬局での対応の可否</li> <li>15. その他（具体的に )</li> <li>16. 特にない→質問⑫へ</li> </ol>
<p>⑪上記⑩の選択肢1～15のうち、最もあてはまる番号を1つだけお書きください。</p>	
<p>⑫後発医薬品導入・切替の際に苦労したこと ※あてはまる番号すべてに○</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>0. 後発医薬品への切替をあまりしていない</li> <li>1. 医師の理解を得ること</li> <li>2. 後発医薬品チェックリストの作成</li> <li>3. 後発医薬品メーカーの選定</li> <li>4. 後発医薬品に関する情報の入手</li> <li>5. 切り替える先発医薬品の選定</li> <li>6. 先発医薬品メーカーとの関係</li> <li>7. 患者への説明</li> <li>8. その他（具体的に )</li> <li>9. 特に苦労はなかった</li> </ol>
<p>⑬貴施設で使用している後発医薬品リストを近隣の薬局や地域の薬剤師会等に提供していますか。 ※○は1つだけ 【院内投薬のみの場合はご回答いただく必要ありません】</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 近隣薬局と地域の薬剤師会に提供している</li> <li>2. 地域の薬剤師会に提供している</li> <li>3. 近隣の薬局に提供している</li> <li>4. 提供していない</li> <li>5. その他（具体的に )</li> </ol>
<p>⑭貴施設では、患者が後発医薬品を頼みやすくなるような工夫をされていますか。 ※あてはまる番号すべてに○</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 後発医薬品の使用に積極的に取り組んでいる旨を受付や支払窓口の見やすい場所に掲示している</li> <li>2. 後発医薬品に関するポスターや案内板等を院内に掲示している</li> <li>3. 受付窓口に「ジェネリック医薬品希望カード」を用意している</li> <li>4. 院内に後発医薬品の普及啓発に関するリーフレット等を用意している</li> <li>5. 専用の相談窓口を設けたり、説明担当の薬剤師を配置している</li> <li>6. 院内で後発医薬品に関するビデオを放映している</li> <li>7. 診察時に、必ず、患者の意向を尋ねるようにしている</li> <li>8. その他（具体的に )</li> </ol> <p>( --- ➔ 次ページに続きます)</p>

	<p>9. 特に工夫していない</p> <p>→ ⑭-1「特に工夫していない」理由は何ですか。※あてはまる番号すべてに○</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 工夫していないが、後発医薬品を積極的に処方している</li> <li>2. どのように情報提供すればよいかわからない</li> <li>3. 説明資材がない</li> <li>4. 患者が頼みやすくする必要性を感じていない</li> <li>5. その他（具体的に _____）</li> </ol> </div>
<p>⑮後発医薬品の使用を進める上で保険薬局や薬剤師に望むことはありますか。 ※あてはまる番号すべてに○ 【院内投薬のみの場合はご回答いただく必要ありません】</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 薬剤師の後発医薬品に対する理解、知識の向上</li> <li>2. 後発医薬品の指定銘柄を守ること</li> <li>3. 先発医薬品と後発医薬品で効能が異なる場合の確認</li> <li>4. 変更した調剤内容についての処方した医師へのフィードバック</li> <li>5. 一般名処方に対する調剤内容についての処方した医師へのフィードバック</li> <li>6. 患者へのきちんとした説明</li> <li>7. お薬手帳の医薬品名に後発医薬品とわかるように表示すること</li> <li>8. その他（具体的に _____）</li> <li>9. 保険薬局や薬剤師に望むことは特にない→質問⑰へ</li> </ol>
<p>⑯上記⑮の選択肢1～8のうち、最もあてはまる番号を1つだけお書きください。</p>	
<p>⑰後発医薬品の使用を進める上でメーカーや卸業者に望むことはありますか。 ※あてはまる番号すべてに○</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 患者1人分での販売など、分割や少量での販売をすること</li> <li>2. 後発医薬品の品目数の多さを是正すること</li> <li>3. MRや卸の営業担当者を増やすこと</li> <li>4. 後発医薬品の販売名に一般的名称を使うなど、わかりやすいものにする</li> <li>5. 副作用や調剤時に必要な品質に関する個別の照会に対して、迅速かつ適切に対応すること</li> <li>6. 納品までの時間を短縮すること</li> <li>7. 品切れ品目がないよう、在庫を常に確保すること</li> <li>8. その他（具体的に _____）</li> <li>9. メーカーや卸業者に望むことは特にない→3. 質問①へ</li> </ol>
<p>⑱上記⑰の選択肢1～8のうち、最もあてはまる番号を1つだけお書きください。</p>	

3. <全ての施設の方にお伺いします>

貴施設における院外処方せん発行状況等についてお伺いします。

<p>①貴施設では、平成24年4月以降、院外処方せんを発行していますか。 ※○は1つだけ</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 発行している→5ページの質問②へ</li> <li>2. 発行していない</li> </ol>
	<p>→ 院外処方せんを発行していない場合は、6ページの「4. 外来診療時における院内投薬の状況や後発医薬品の使用に関するお考えについてお伺いします」の質問①へお進みください。</p>



⑥ 保険薬局で先発医薬品の銘柄名処方後発医薬品に変更した場合に、どのような情報提供が望ましいと思いますか。お考えに最も近いものの番号1つだけに○をつけてください。 ※○は1つだけ		
1. 変更調剤が行われた都度、保険薬局からすぐに情報が提供されればよい		
2. 最初の変更調剤時とその後は更に変更がある時だけ、保険薬局からすぐに情報が提供されればよい		
3. 次の診療時に、お薬手帳などで情報が提供されればよい		
4. 一定期間分をまとめて、保険薬局から情報が提供されればよい		
5. 調剤内容についての情報は必要ではない		
6. その他（具体的に		）
⑦ 一般名処方について保険薬局で調剤した医薬品の銘柄等に関する情報提供はありますか。 ※○は1つだけ		
1. ある	2. だいたいある	3. まったくない
⑧ 一般名処方について、保険薬局からの情報提供はどのように行われるのが望ましいと思いますか。お考えに最も近いものの番号1つだけに○をつけてください。 ※○は1つだけ		
1. 調剤が行われた都度、保険薬局からFAX等ですぐに情報が提供されればよい		
2. 最初の調剤時とその後は変更がある時だけ、保険薬局から情報が提供されればよい		
3. 次の診療時に、お薬手帳などで患者を通して情報が提供されればよい		
4. 一定期間分をまとめて、保険薬局から情報が提供されればよい		
5. 調剤内容についての情報は必要ではない		
6. その他（具体的に		）
⑨ 保険薬局からフィードバックされた情報はどのように管理していますか ※○は1つだけ		
1. カルテに記載・入力している		
2. FAXなどを薬剤師・薬剤部が一括管理している（カルテには記載・入力していない）		
3. その他（具体的に		）
4. 特に何もしていない		
⑩ 保険薬局からフィードバックされた情報は活用していますか。 ※○は1つだけ		
1. 活用している（具体的に		）
2. 特に活用していない		

.....▶ 7ページの「5. 入院患者に対する後発医薬品の使用状況等についてお伺いします」の質問①へお進みください。

4. <院外処方せんを発行していない施設の方にお伺いします>

外来診療時における院内投薬の状況や後発医薬品の使用に関するお考えについてお伺いします。

① 外来患者に院内投薬する場合、後発医薬品の使用について、施設としてどのように対応していますか。 ※最も近い番号1つだけに○	
1. 後発医薬品を積極的に使用する	
2. 後発医薬品をほとんど使用しない	
▶ ②-1 具体的に理由をお書きください。	
<div style="border: 1px solid black; width: 80%; margin: 0 auto; height: 40px;"></div>	
3. 個々の医師の判断による	
4. その他（具体的に	）

②投薬を行う際、患者が後発医薬品を選択しやすくするためにどのような対応をしていますか。

※あてはまる番号すべてに○

1. 患者に後発医薬品の使用意向を確認している
2. 患者に対して先発医薬品と後発医薬品の品質面での同等性や価格の違いなどを説明している
3. その他（具体的に )
4. 特にしていない

5. <全ての施設の方にお伺いします>

**入院患者**に対する後発医薬品の使用状況等（平成24年8月末現在または平成24年8月1か月間の状況）についてお伺いします。

※ここでは、造影剤などの検査に用いる医薬品を含め、内服薬、注射薬および外用薬の全てを対象とします。

①入院患者に対する後発医薬品の使用状況は、いかがでしょうか。

※最も近い番号1つだけに○

1. 後発医薬品があるものは積極的に使用
2. 後発医薬品のあるものの一部を使用
3. 後発医薬品をほとんど使用していない
4. その他（具体的に )

→ ①-1 後発医薬品を選択しなかった理由としてあてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 患者からの強い要望
2. 後発医薬品に適応がない
3. 後発医薬品の治療効果に疑問
4. 後発医薬品の副作用が心配
5. 納品までの時間がかかる
6. 後発医薬品メーカー・卸が在庫を確保していない
7. 作用が強く治療域がせまい医薬品
8. 患者に適した剤形が他にない
9. 処方銘柄を長く使用しており信頼している
10. 病院として使用する医薬品の銘柄を指定している
11. 後発医薬品の使用による薬剤料減など経営上の不安
12. 先発医薬品メーカーに対する遠慮
13. その他（具体的に )

②平成24年4月以降、入院患者に後発医薬品を使用して問題が生じたことはありますか。

※1つだけ選択し、「ある」場合は、②-1の質問についてあてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. ある
2. ない→質問③へ

→ ②-1「ある」場合、その内容はどのようなものでしたか。次の中からあてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 後発医薬品の品質上の問題
2. 後発医薬品の副作用の問題
3. 後発医薬品の効果の問題
4. 後発医薬品の使用感の問題
5. 後発医薬品メーカーの情報提供体制上の問題
6. 後発医薬品の納品時間の問題
7. 後発医薬品メーカー・卸における在庫の問題
8. その他（具体的に )

6. <全ての施設の方にお伺いします>後発医薬品の使用に関するお考えについてお伺いします。

① 後発医薬品について、薬事法に基づく厚生労働大臣の承認を得るためには、どのようなデータ（例えば、人での血中濃度を測定する臨床試験データなど）が必要か、ご存知ですか。 ※〇は1つだけ		
1. だいたい知っている	2. 少しは知っている	3. ほとんど知らない
② 厚生労働省では、平成 24 年 7 月に医療関係者向けに『ジェネリック医薬品への疑問に答えます～ジェネリック医薬品 Q & A～』を作成し、HPでも公開（ <a href="http://www.mhlw.go.jp/bunya/iryoku/kouhatu-iyaku/dl/02_120713.pdf">http://www.mhlw.go.jp/bunya/iryoku/kouhatu-iyaku/dl/02_120713.pdf</a> ）していますが、このことをご存知ですか。 ※〇は1つだけ		
1. 知っている（内容も見た）	2. 知っている（内容を見ていない）	3. 知らない
③ 今後、どのような対応が進めば、病院として、入院患者への投薬・注射および外来患者への院内投薬における後発医薬品の使用を進めますか。 ※あてはまる番号すべてに〇	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 厚生労働省による、医師や薬剤師に対する後発医薬品の品質保証が十分であることの周知徹底</li> <li>2. 後発医薬品メーカー・卸による情報提供体制の確保</li> <li>3. 後発医薬品の納品までの時間の短縮</li> <li>4. 後発医薬品メーカー・卸における在庫の確保</li> <li>5. 地域の医療機関や保険薬局でよく使われている後発医薬品リストの作成・公開</li> <li>6. 後発医薬品の価格のバラツキや品目数の整理統合</li> <li>7. 先発医薬品名を入力すると一般名処方できるオーダーリングシステムの導入</li> <li>8. 後発医薬品に対する患者の理解</li> <li>9. 後発医薬品を処方する際の診療報酬上の評価</li> <li>10. 後発医薬品の使用割合についての診療報酬上の評価</li> <li>11. 院内で後発医薬品の情報を独自に収集し、後発医薬品の選定・採用を行える体制の整備</li> <li>12. 医学教育、薬学教育の中での取り上げ</li> <li>13. その他（具体的に )</li> <li>14. 特に対応は必要ない→7.へ</li> </ol>	
④ 上記③の選択肢 1～13 のうち、最もあてはまる番号を 1 つだけお書きください。		

7. 後発医薬品の使用にあたっての問題点・課題等、また、後発医薬品の使用・普及を進めていくために、具体的にどのような取組を行えば効果があるか、ご意見を自由にお書きください。

「病院票」の質問はこれで終わりです。ご協力いただきまして、ありがとうございました。

医師票

平成 24 年度診療報酬改定結果検証に係る調査(平成 24 年度調査)

後発医薬品の使用状況調査 調査票(案)

※この医師票は、貴施設において、外来診療を担当する医師の方に、後発医薬品の使用状況やお考えについてお伺いするものです。

※ご回答の際は、あてはまる番号を○(マル)で囲んでください。また、( )内には具体的な数値、用語等をご記入ください。( )内に数値を記入する設問で、該当なしは「0(ゼロ)」を、わからない場合は「-」をご記入ください。

※ご回答頂いた調査票は、専用の返信用封筒(切手不要)にて、直接事務局までご返送いただけますよう、お願い申し上げます。

※特に断りのない場合は、平成 24 年 8 月末現在の状況についてご記入ください。

1. あなたご自身についてお伺いします。

① 性別	1. 男性      2. 女性	② 年齢	(      ) 歳
③ 主たる担当診療科 ※○は1つだけ	1. 内科      2. 外科      3. 整形外科      4. 小児科 5. 産婦人科      6. 呼吸器科      7. 消化器科      8. 循環器科 9. 精神科      10. 眼科      11. 耳鼻咽喉科      12. 泌尿器科 13. 皮膚科      14. その他(具体的に      )		
④ 管理職等 ※○は1つだけ	1. 管理職(院長、副院長、各診療科の科長職以上) 2. 管理職ではない		
⑤ (ご自身の) 1日当たり平均外来診察患者数	(      ) 人程度 ※平成 24 年 8 月 1 か月間		

2. 外来診療における院外処方せん発行時の状況や後発医薬品の処方に関するお考えについてお伺いします。

①後発医薬品の処方に関するお考えとして、最も近いものはどれですか。 ※○は1つだけ	
<p>1. 特にこだわりはない* →2ページの質問②へ *一般名処方や「変更不可」欄にチェック等を行わない場合を含みます。</p> <p>2. 後発医薬品を積極的に処方する →2ページの質問②へ</p> <p>3. 一部の品目については後発医薬品を積極的に処方する→2ページの質問②へ</p> <p>4. 一部の患者については後発医薬品を積極的に処方する→2ページの質問②へ</p> <p>5. 後発医薬品は基本的には処方しない</p>	
<p>→①-1 「後発医薬品は基本的には処方しない」のはどのような理由によるものでしょうか。 ※あてはまる番号すべてに○。また、「7. 後発医薬品の情報提供体制の不備」を選択された場合、必要な情報を( )内に記入してください。</p>	
<p>1. 後発医薬品の品質への疑問      2. 後発医薬品の効果への疑問 3. 後発医薬品の副作用への不安      4. 納品までの時間がかかること 5. 後発医薬品メーカー・卸が在庫を確保していないこと 6. 後発医薬品に関する患者への普及啓発不足 7. 後発医薬品の情報提供体制の不備</p> <p>→①-1-1 どのような情報が必要ですか。</p> <p>例：先発医薬品との同等性に関するデータ、種々の副作用の症例報告</p>	<p>8. その他(具体的に</p>



④ 平成 24 年 4 月以降、あなたは、一般名処方による処方せんを発行したことがありますか。 ※○は1つだけ		
1. ある	2. ない→質問⑤へ	
→ ④-1 一般名処方による処方せんの発行はどのように行っていますか。 ※○は1つだけ		
1. 一般名処方マスタ掲載の医薬品は、すべて一般名処方している 2. 多く（7割以上）の一般名処方マスタ掲載の医薬品について一般名で処方している 3. 半分以上の一般名処方マスタ掲載の医薬品について一般名で処方している 4. 一部（3割未満）の一般名処方マスタ掲載の医薬品について一般名で処方している 5. その他（具体的に _____ ）		
→ ④-2 一般名処方による処方せんの発行により、患者から相談や問い合わせを受けたことはありますか。 ※○は1つだけ。		
1. ない 2. ある → ④-2-1 相談・問い合わせの内容を具体的に記入ください。 <div style="border: 1px dotted black; height: 40px; width: 100%;"></div>		
→ ④-3 一般名処方による処方せんの発行により、事務的な負担は増えましたか。 ※○は1つだけ		
1. とても増えた	2. 少し増えた	3. ほとんど変わらない
4. 少し減った	5. とても減った	6. わからない
⑤ どのようにすれば今よりも一般名処方による処方せんを発行しやすくなると思いますか。 ※あてはまる番号すべてに○		
1. 先発医薬品と後発医薬品の効能の違いの解消 2. 銘柄（医薬品名）を入力すると一般名処方に変換できるオーダリングシステムの導入 3. 周辺薬局における一般名処方への対応能力の向上 4. 一般名処方に関する患者への説明負担の軽減 5. お薬手帳への調剤医薬品情報貼付など、調剤医薬品に関する情報のフィードバックの徹底 6. 後発医薬品の品質保証 7. 先発医薬品・後発医薬品の名称に一般的名称を使用 8. その他（具体的に _____ ）		
⑥ 保険薬局で先発医薬品の銘柄名処方を後発医薬品に変更した場合に、変更された銘柄等についての情報提供はありますか。 ※○は1つだけ		
1. ある	2. だいたいある	3. まったくない
⑦ 保険薬局で先発医薬品の銘柄名処方を後発医薬品に変更した場合に、どのような情報提供が望ましいと思いますか。 お考えに最も近いものの番号1つだけに○をつけてください。 ※○は1つだけ		
1. 変更調剤が行われた都度、保険薬局からすぐに情報が提供されればよい 2. 最初の変更調剤時とその後は更に変更がある時だけ、保険薬局からすぐに情報が提供されればよい 3. 次の診療時に、お薬手帳などで情報が提供されればよい 4. 一定期間分をまとめて、保険薬局から情報が提供されればよい 5. 調剤内容についての情報は必要ではない 6. その他（具体的に _____ ）		
⑧ 一般名処方について保険薬局で調剤した医薬品の銘柄等に関する情報提供はありますか。 ※○は1つだけ		
1. ある	2. だいたいある	3. まったくない

⑨ 一般名処方について、保険薬局からの情報提供はどのように行われるのが望ましいと思いますか。お考えに最も近いものの番号1つだけに○をつけてください。 ※○は1つだけ	
1. 調剤が行われた都度、保険薬局からFAX等ですぐに情報が提供されればよい 2. 最初の調剤時とその後は変更がある時だけ、保険薬局から情報が提供されればよい 3. 次の診療時に、お薬手帳などで患者を通して情報が提供されればよい 4. 一定期間分をまとめて、保険薬局から情報が提供されればよい 5. 調剤内容についての情報は必要ではない 6. その他（具体的に _____）	
⑩ 保険薬局からフィードバックされた情報はどのように管理していますか ※○は1つだけ	
1. カルテに記載・入力している 2. FAXなどを薬剤師・薬剤部が一括管理している（カルテには記載・入力していない） 3. その他（具体的に _____） 4. 特に何もしていない	
⑪ 保険薬局からフィードバックされた情報は活用していますか。 ※○は1つだけ	
1. 活用している（具体的に _____） 2. 特に活用していない	
⑫ 投薬又は処方せんの交付を行う際、患者が後発医薬品を選択しやすくするためにどのような対応をしていますか。 ※あてはまる番号すべてに○	
1. 患者に後発医薬品の使用意向を確認している 2. 患者に対して先発医薬品と後発医薬品の品質面での同等性や価格の違いなどを説明している 3. 患者に保険薬局で変更調剤が可能であることを伝えている（変更不可としない処方せん発行） 4. 患者に一般名処方の説明をし、保険薬局で先発・後発医薬品のどちらでも選択できることを伝えている 5. 患者に保険薬局で後発医薬品の使用に関する相談の対応が可能である旨を伝えている 6. その他（具体的に _____） 7. 特にしていない	

### 3. 患者からの意思表示の状況等についてお伺いします。

① 平成24年4月以降、後発医薬品に関する情報が付記された「薬剤情報提供文書」を患者から提示されたことはありますか。 ※○は1つだけ	
1. ある <span style="margin-left: 150px;">2. ない→質問④へ</span>	
② 「薬剤情報提供文書」を提示した患者はどのくらいいましたか。	約（            ）人※平成24年8月1か月間
③ 上記②の患者のうち、後発医薬品を実際に処方（一般名処方を含む）した患者はどのくらいいますか。	約（            ）%程度
④ 平成24年4月以降、「薬剤情報提供文書」に後発医薬品に関する情報を掲載することとなったことで、患者の後発医薬品に関する関心が高まったと思いますか。 ※○は1つだけ	
1. 関心が高まった <span style="margin-left: 150px;">2. 変わらない</span> 3. その他（具体的に _____）	
⑤ 保険者（健康保険組合、市町村国民健康保険など）が被保険者に送付した「ジェネリック医薬品軽減額通知」などを患者から提示されたことがありますか。 ※○は1つだけ	
1. ある <span style="margin-left: 150px;">2. ない</span>	





医師票

平成24年度診療報酬改定の結果検証に係る特別調査(平成24年度調査)

後発医薬品の使用状況調査 調査票(案)

※この医師票は、貴施設において、院外処方せんを発行している外来診療を担当する医師の方に、後発医薬品の使用状況やお考えについてお伺いするものです。

※ご回答の際は、あてはまる番号を○(マル)で囲んでください。また、( )内には具体的な数値、用語等をご記入ください。( )内に数値を記入する設問で、該当なしは「0(ゼロ)」を、わからない場合は「-」をご記入ください。

※ご回答頂いた調査票は、専用の返信用封筒(切手不要)にて、直接事務局までご返送いただけますよう、お願い申し上げます。

※特に断りのない場合は、平成24年8月末現在の状況についてご記入ください。

1. あなたご自身についてお伺いします。

① 性別	1. 男性      2. 女性	② 年齢	(            ) 歳
③ 主たる担当診療科 ※○は1つだけ	1. 内科            2. 外科            3. 整形外科            4. 小児科 5. 産婦人科      6. 呼吸器科          7. 消化器科            8. 循環器科 9. 精神科          10. 眼科              11. 耳鼻咽喉科          12. 泌尿器科 13. 皮膚科        14. その他(具体的に            )		
④ 管理職等 ※○は1つだけ	1. 管理職(院長、副院長、各診療科の科長職以上) 2. 管理職ではない		
⑤ (ご自身の) 1日当たり平均外来診察患者数	(            ) 人程度 ※平成24年8月1か月間		

2. 外来診療における院外処方せん発行時の状況や後発医薬品の処方に関するお考えについてお伺いします。

①後発医薬品の処方に関するお考えとして、最も近いものはどれですか。 ※○は1つだけ	
<p>1. 特にこだわりはない* →質問②へ *一般名処方や「変更不可」欄にチェック等を行わない場合を含みます。</p> <p>2. 後発医薬品を積極的に処方する →質問②へ</p> <p>3. 一部の品目については後発医薬品を積極的に処方する→質問②へ</p> <p>4. 一部の患者については後発医薬品を積極的に処方する→質問②へ</p> <p>5. 後発医薬品は基本的には処方しない</p>	
<p>→①-1 「後発医薬品は基本的には処方しない」のはどのような理由によるものでしょうか。 ※あてはまる番号すべてに○。また、「7. 後発医薬品の情報提供体制の不備」を選択された場合、必要な情報を( )内に記入してください。</p>	
<p>1. 後発医薬品の品質への疑問</p> <p>3. 後発医薬品の副作用への不安</p> <p>5. 後発医薬品メーカー・卸が在庫を確保していないこと</p> <p>6. 後発医薬品に関する患者への普及啓発不足</p> <p>7. 後発医薬品の情報提供体制の不備</p> <p>→①-1-1 どのような情報が必要ですか。</p> <p>例：先発医薬品との同等性に関するデータ、種々の副作用の症例報告</p>	<p>2. 後発医薬品の効果への疑問</p> <p>4. 納品までの時間がかかること</p>
<p>8. その他(具体的に</p>	



④ 平成 24 年 4 月以降、あなたは、一般名処方による処方せんを発行したことがありますか。 ※○は1つだけ		
1. ある	2. ない→質問⑤へ	
→ ④-1 一般名処方による処方せんの発行はどのように行っていますか。 ※○は1つだけ		
1. 一般名処方マスタ掲載の医薬品は、すべて一般名処方している 2. 多く（7割以上）の一般名処方マスタ掲載の医薬品について一般名で処方している 3. 半分以上の一般名処方マスタ掲載の医薬品について一般名で処方している 4. 一部の一般名処方マスタ掲載の医薬品について（4割未満）一般名で処方している 5. その他（具体的に _____ ）		
→ ④-2 一般名処方による処方せんの発行により、患者から相談や問い合わせを受けたことはありますか。 ※○は1つだけ。		
1. ない 2. ある → ⑤-2-1 相談・問い合わせの内容を具体的に記入ください。 <div style="border: 1px dotted black; height: 40px; width: 100%;"></div>		
→ ④-3 一般名処方による処方せんの発行により、事務的な負担は増えましたか。 ※○は1つだけ		
1. とても増えた	2. 少し増えた	3. ほとんど変わらない
4. 少し減った	5. とても減った	6. わからない
⑤ どのようにすれば今よりも一般名処方による処方せんを発行しやすくなると思いますか。 ※あてはまる番号すべてに○		
1. 先発医薬品と後発医薬品の効能の違いの解消 2. 銘柄（医薬品名）を入力すると一般名処方に変換できるオーダリングシステムの導入 3. 周辺薬局における一般名処方への対応能力の向上 4. 一般名処方に関する患者への説明負担の軽減 5. お薬手帳への調剤医薬品情報貼付など、調剤医薬品に関する情報のフィードバックの徹底 6. 後発医薬品の品質保証 7. 先発医薬品・後発医薬品の名称に一般的名称を使用 8. その他（具体的に _____ ）		
⑥ 保険薬局で先発医薬品の銘柄名処方を後発医薬品に変更した場合に、変更された銘柄等についての情報提供はありますか。 ※○は1つだけ		
1. ある	2. だいたいある	3. まったくない
⑦ 保険薬局で先発医薬品の銘柄名処方を後発医薬品に変更した場合に、どのような情報提供が望ましいと思いますか。 お考えに最も近いものの番号1つだけに○をつけてください。 ※○は1つだけ		
1. 変更調剤が行われた都度、保険薬局からすぐに情報が提供されればよい 2. 最初の変更調剤時とその後は更に変更がある時だけ、保険薬局からすぐに情報が提供されればよい 3. 次の診療時に、お薬手帳などで情報が提供されればよい 4. 一定期間分をまとめて、保険薬局から情報が提供されればよい 5. 調剤内容についての情報は必要ではない 6. その他（具体的に _____ ）		
⑧ 一般名処方について保険薬局で調剤した医薬品の銘柄等に関する情報提供はありますか。 ※○は1つだけ		
1. ある	2. だいたいある	3. まったくない

⑨ 一般名処方について、保険薬局からの情報提供はどのように行われるのが望ましいと思いますか。お考えに最も近いものの番号1つだけに○をつけてください。 ※○は1つだけ	
1. 調剤が行われた都度、保険薬局からFAX等ですぐに情報が提供されればよい 2. 最初の調剤時とその後は変更がある時だけ、保険薬局から情報が提供されればよい 3. 次の診療時に、お薬手帳などで患者を通して情報が提供されればよい 4. 一定期間分をまとめて、保険薬局から情報が提供されればよい 5. 調剤内容についての情報は必要ではない 6. その他（具体的に _____）	
⑩ 保険薬局からフィードバックされた情報はどのように管理していますか ※○は1つだけ	
1. カルテに記載・入力している 2. FAXなどを薬剤師・薬剤部が一括管理している（カルテには記載・入力していない） 3. その他（具体的に _____） 4. 特に何もしていない	
⑪ 保険薬局からフィードバックされた情報は活用していますか。 ※○は1つだけ	
1. 活用している（具体的に _____） 2. 特に活用していない	
⑫ 投薬又は処方せんの交付を行う際、患者が後発医薬品を選択しやすくするためにどのような対応をしていますか。 ※あてはまる番号すべてに○	
1. 患者に後発医薬品の使用意向を確認している 2. 患者に対して先発医薬品と後発医薬品の品質面での同等性や価格の違いなどを説明している 3. 患者に保険薬局で変更調剤が可能であることを伝えている（変更不可としない処方せん発行） 4. 患者に一般名処方の説明をし、保険薬局で先発・後発医薬品のどちらでも選択できることを伝えている 5. 患者に保険薬局で後発医薬品の使用に関する相談の対応が可能である旨を伝えている 6. その他（具体的に _____） 7. 特にしていない	

### 3. 患者からの意思表示の状況等についてお伺いします。

① 平成24年4月以降、後発医薬品に関する情報が付記された「薬剤情報提供文書」を患者から提示されたことはありますか。 ※○は1つだけ	
1. 提示されたことがある 2. 提示されたことはない→質問④へ	
② 「薬剤情報提供文書」を提示した患者はどのくらいいましたか。	約（ _____ ）人※平成24年8月1か月間
③ 上記②の患者のうち、後発医薬品を実際に処方（一般名処方を含む）した患者はどのくらいいますか。	約（ _____ ）%程度
④ 平成24年4月以降、「薬剤情報提供文書」に後発医薬品に関する情報を掲載することとなったことで、患者の後発医薬品に関する関心が高まったと思いますか。 ※○は1つだけ	
1. 関心が高まった 2. 変わらない 3. その他（具体的に _____）	
⑤ 保険者（健康保険組合、市町村国民健康保険など）が被保険者に送付した「ジェネリック医薬品軽減額通知」などを患者から提示されたことがありますか。 ※○は1つだけ	
1. 提示されたことがある 2. 提示されたことはない	



⑥ 上記⑤の選択肢1～8のうち、最もあてはまるものの番号を1つだけお書きください。	
⑦ 後発医薬品の使用を進める上でメーカーや卸業者に望むことはありますか。 ※あてはまる番号すべてに○	
<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 患者1人分での販売など、分割や少量での販売をすること</li> <li>2. 後発医薬品の品目数の多さを是正すること</li> <li>3. MRや卸の営業担当者を増やすこと</li> <li>4. 後発医薬品の販売名に一般的名称を使うなど、わかりやすいものにすること</li> <li>5. 副作用や処方時に必要な品質に関する個別の照会に対して、迅速かつ適切に対応すること</li> <li>6. 納品までの時間を短縮すること</li> <li>7. 品切れ品目がないよう、在庫を常に確保すること</li> <li>8. その他（具体的に _____）</li> <li>9. メーカーや卸業者に望むことは特にない→5.へ</li> </ol>	
⑧ 上記⑦の選択肢1～8のうち、最もあてはまるものの番号を1つだけお書きください。	

5. 後発医薬品の使用にあたっての問題点・課題等、また、後発医薬品の使用・普及を進めていくために、具体的にどのような取組を行えば効果があるか、ご意見を自由にお書きください。

アンケートにご協力いただきまして、ありがとうございました。

平成 24 年 8 月

開設者様  
管理者様

平成 24 年度診療報酬改定結果検証に係る特別調査（平成 24 年度調査）  
「後発医薬品の使用状況調査」へのご協力のお願い(案)

謹啓 時下、皆様におかれましてはますますご清祥の段、お慶び申し上げます。

さて、平成 24 年 4 月の診療報酬改定により、保険薬局における後発医薬品調剤体制加算の見直し、薬剤情報提供文書を活用した後発医薬品に係る情報提供の評価、医療機関における後発医薬品使用体制加算の見直し、一般名処方の推進、処方せん様式の変更など、後発医薬品使用促進を目的とした見直しが行われました。

今般、中央社会保険医療協議会（以下、中医協）における診療報酬改定結果検証部会のもと、平成 24 年度の診療報酬改定による影響を検証するために、保険薬局や医療機関、医師、患者の方を対象に、後発医薬品の使用状況や使用に関する意識等の把握を主な目的として、「後発医薬品の使用状況調査」を実施することになりました。本調査の結果は、中医協における診療報酬改定の結果検証に係る議論のための大変重要な資料となります。

つきましては、ご多用の折、大変恐縮でございますが、本調査の趣旨をご理解の上、ご協力賜りますよう、何卒お願い申し上げます。

なお、本調査は、中医協の事務局である厚生労働省保険局医療課より委託を受けた、三菱 UFJ リサーチ&コンサルティング株式会社が実施することとなったことを申し添えます。

謹白

「診療報酬改定結果検証に係る特別調査」事務局  
三菱 UFJ リサーチ&コンサルティング株式会社

平成 24 年 9 月 20 日（木）まで

に同封の返信用封筒（切手不要）にてご返送ください

※ 調査対象の選定に際しては、厚生労働省から預託された情報に基づき、無作為に抽出させていただきます。本調査でご回答いただいた情報については取り扱いに十分注意し、統計的に処理するとともに、上記目的以外に使用することは一切ございません。

☆☆☆お問い合わせ先☆☆☆

「診療報酬改定結果検証に係る特別調査」事務局

〒105-8501 東京都港区虎ノ門5-11-2

三菱 UFJ リサーチ&コンサルティング株式会社

経済・社会政策部（担当：\*\*\*、\*\*\*、\*\*\*）

E-mail：\*\*\*\*@murc.jp

※電話は混み合う可能性がございますので、e-mail でご連絡いただけますと幸いです。

e-mail でご回答を差し上げるか、折り返し、弊社担当者からお電話をさせていただきます。

TEL：03-6733-\*\*\*\*（受付時間 10:00～17:00）（土日・祝日は除きます。）

FAX：03-6733-\*\*\*\*

各位

平成 24 年度診療報酬改定結果検証に係る特別調査（平成 24 年度調査）

## 「後発医薬品の使用状況調査（患者調査）」への ご協力をお願い（案）

本日は、お疲れのところ、大変貴重なお時間をいただき、誠にありがとうございます。

厚生労働省では、診療の実態を勘案しつつ、安定的な医療提供体制を支え、より適切な医療サービスが提供されるよう、2年ごとに診療報酬（病院や診療所などの保険医療機関等で提供される医療サービスごとに決められた価格）の改定を行っています。

平成 24 年 4 月診療報酬改定では、患者が保険薬局の薬剤師と相談しながら先発医薬品か後発医薬品（ジェネリック医薬品）かを選択できる処方せん（「一般名処方」といいます）の発行を進めるための改定が行われました。また、処方せんの様式も変わり、保険薬局で後発医薬品に変更することができない医薬品については、医師は個別の医薬品ごとに「変更不可」欄に「レ」や「×」をつけることとなりました。さらに、保険薬局が患者に渡す「薬剤情報提供文書」には、患者が後発医薬品に関する情報を得ることができるよう、その名前や価格などを記載することとなりました。この他にも、後発医薬品使用促進を目的とした診療報酬改定が行われましたが、こうした診療報酬改定の影響・効果を検証するため、この度、厚生労働省では、「後発医薬品の使用状況調査」を行うこととしました。

本調査は、後発医薬品の使用について、その現状と効果や今後の課題等を把握することを目的とし、改定の検証結果を医療サービスのさらなる充実・強化に役立てるために実施するものであり、次の要領により皆様にご協力をお願いすることとしております。

### 対象者

- この調査は、病院・診療所に受診し、処方せんを薬局にお持ちになった患者の方が対象となっております。

### 回答期限・返送方法

- お手数ではございますが、調査票にご記入の上、一緒にお配りしております「返信用封筒（切手不要）」を使用して、

**平成 24 年 9 月 21 日（金）まで**に、

直接、お近くの郵便ポストにご投函ください。

### 回答方法

- ご回答の際には、あてはまる番号を○（マル）で囲んでください。特に記載がない場合は、最もよくあてはまる番号1つだけに○をつけてください。
- （ ）内には具体的な数値や理由などを記入してください。

（→裏面へ続きます）

なお、本調査は、平成24年度診療報酬改定結果検証に係る特別調査（平成24年度調査）事業について厚生労働省から委託を受けた三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社が、この事業を実施し、改定の結果を得る上で必要な調査であるとの判断により実施いたします。

ご回答いただいた内容はすべて統計的に処理しますので、ご回答をいただいた個人が特定されることは一切ありません。また、ご回答いただいた調査票は調査事務局に直接返送されますので、医師や薬剤師等に開示されることはございません。

本調査の結果は、診療報酬のあり方を検討している厚生労働大臣の諮問機関である「中央社会保険医療協議会（中医協）」において、患者（及びその家族）のご意見を踏まえた実りある今後の議論が行われるための大変貴重な資料として活用されることとなり、厚生労働省が行う診療報酬の充実に役立つものとなりますので、ご多用の折、大変恐縮でございますが、本調査の趣旨をご理解の上、ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

本調査で、ご不明な点等がございましたら、下記事務局までお問い合わせください。

☆☆☆お問い合わせ先☆☆☆

「診療報酬改定の結果検証に係る特別調査」事務局

〒105-8501 東京都港区虎ノ門5-11-2

三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社

経済・社会政策部（担当：\*\*\*、\*\*\*、\*\*\*）

E-mail：\*\*\*@murc.jp

※電話は混み合う可能性がございますので、e-mailでご連絡いただけますと幸いです。

e-mailでご回答を差し上げるか、折り返し、弊社担当者からお電話をさせていただきます。

TEL：03-6733-\*\*\*\*（受付時間：10:00～17:00）

※ただし、土日・祝日は除きます。

FAX：03-6733-\*\*\*\*